

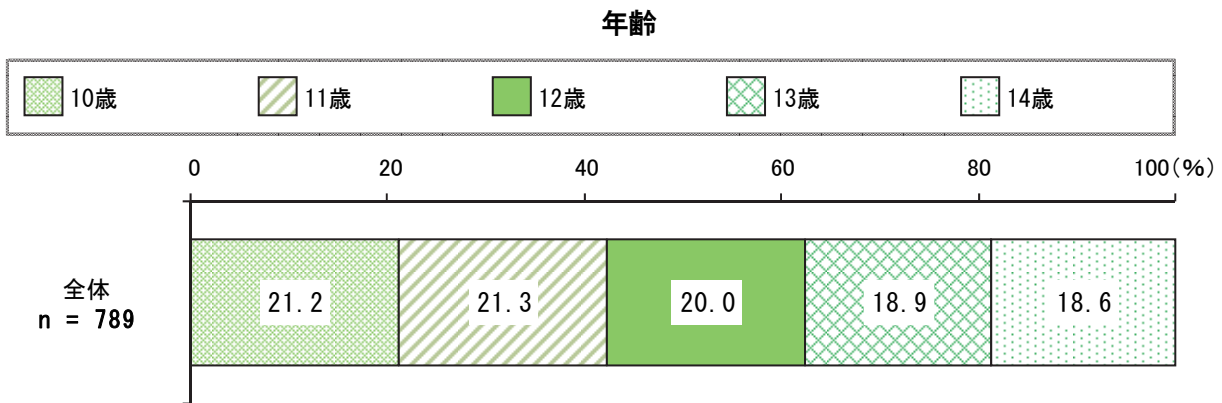
## 第2章 調査結果（満10歳から満14歳）



## 第2章 調査結果（満10歳から満14歳）

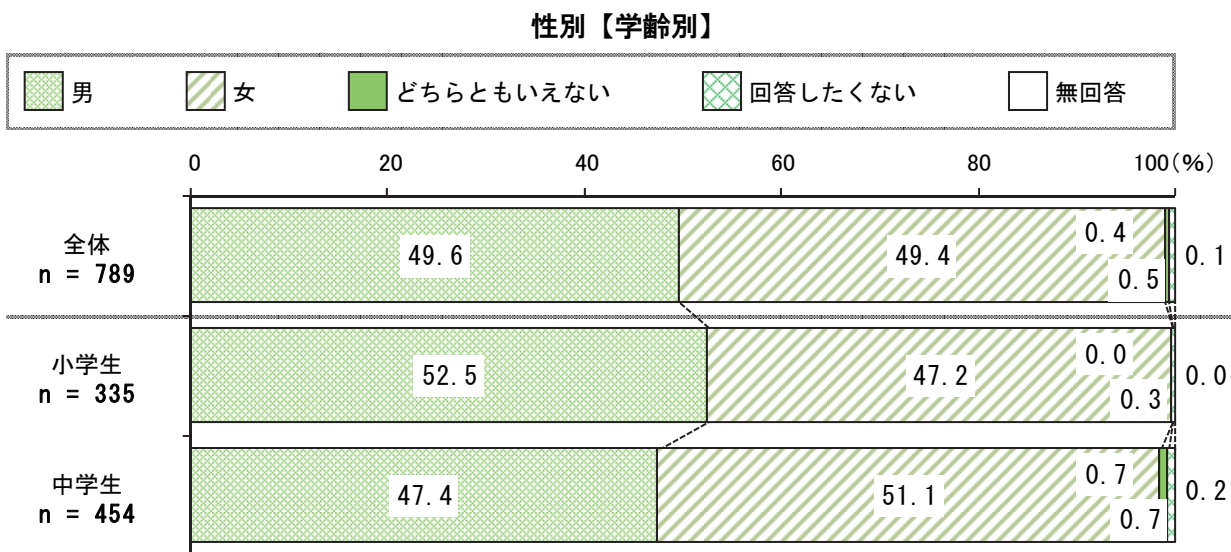
### 1. 回答者の基本情報

#### (1) 年齢



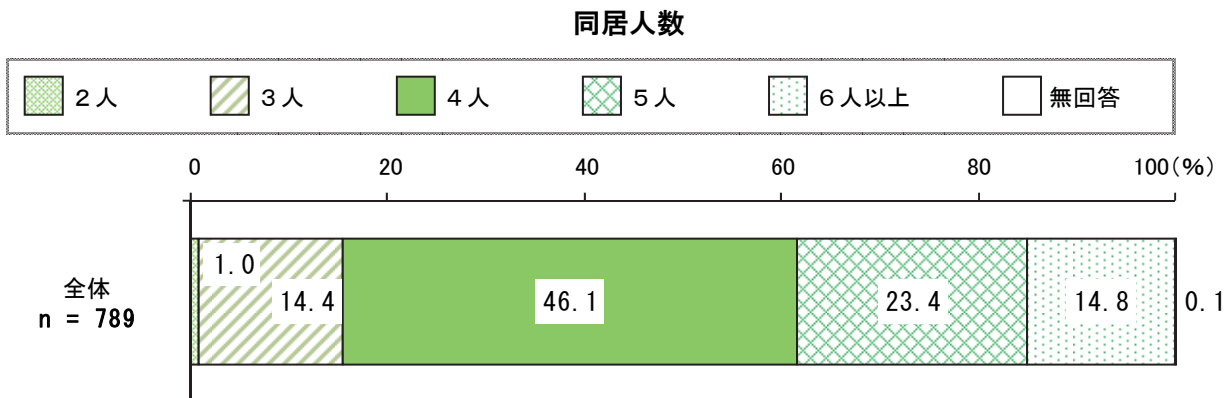
年齢は、「10歳」が21.2%、「11歳」が21.3%、「12歳」が20.0%、「13歳」が18.9%、「14歳」が18.6%となっている。また、「10歳」及び「11歳」を合わせた【小学生】が42.5%、「12歳」、「13歳」及び「14歳」を合わせた【中学生】が57.5%となっている。

#### (2) 性別



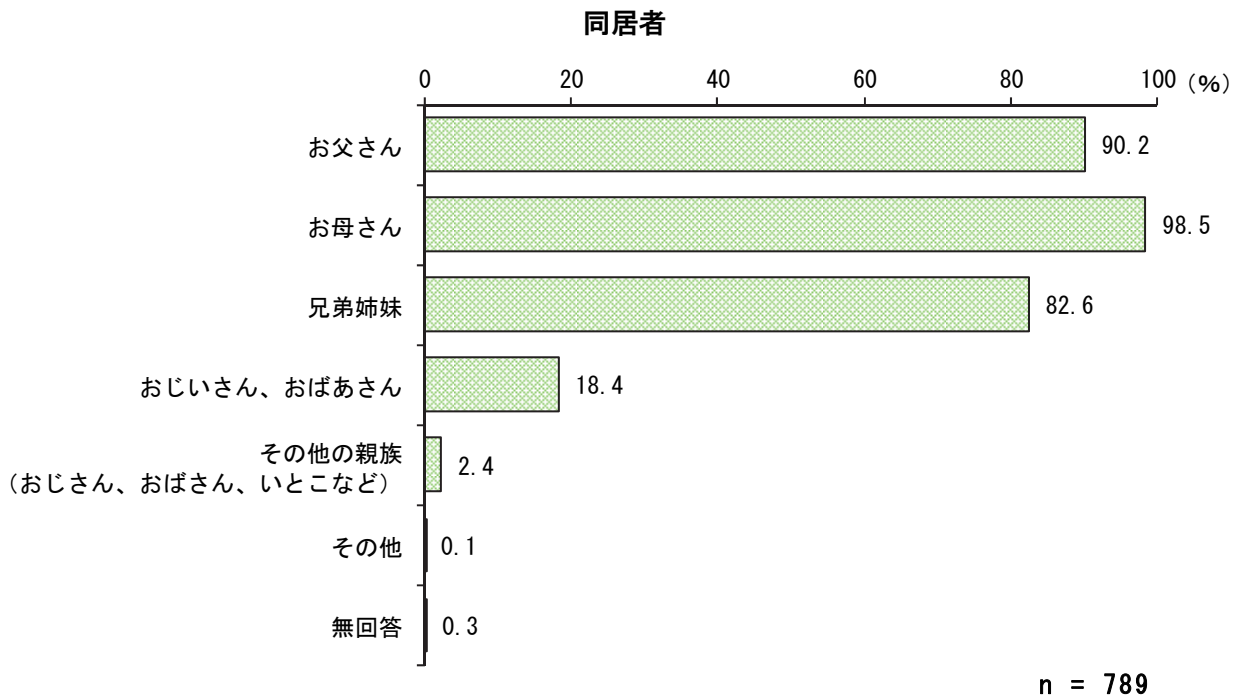
性別は、「男」が49.6%、「女」が49.4%となっている。

(3) 同居人数



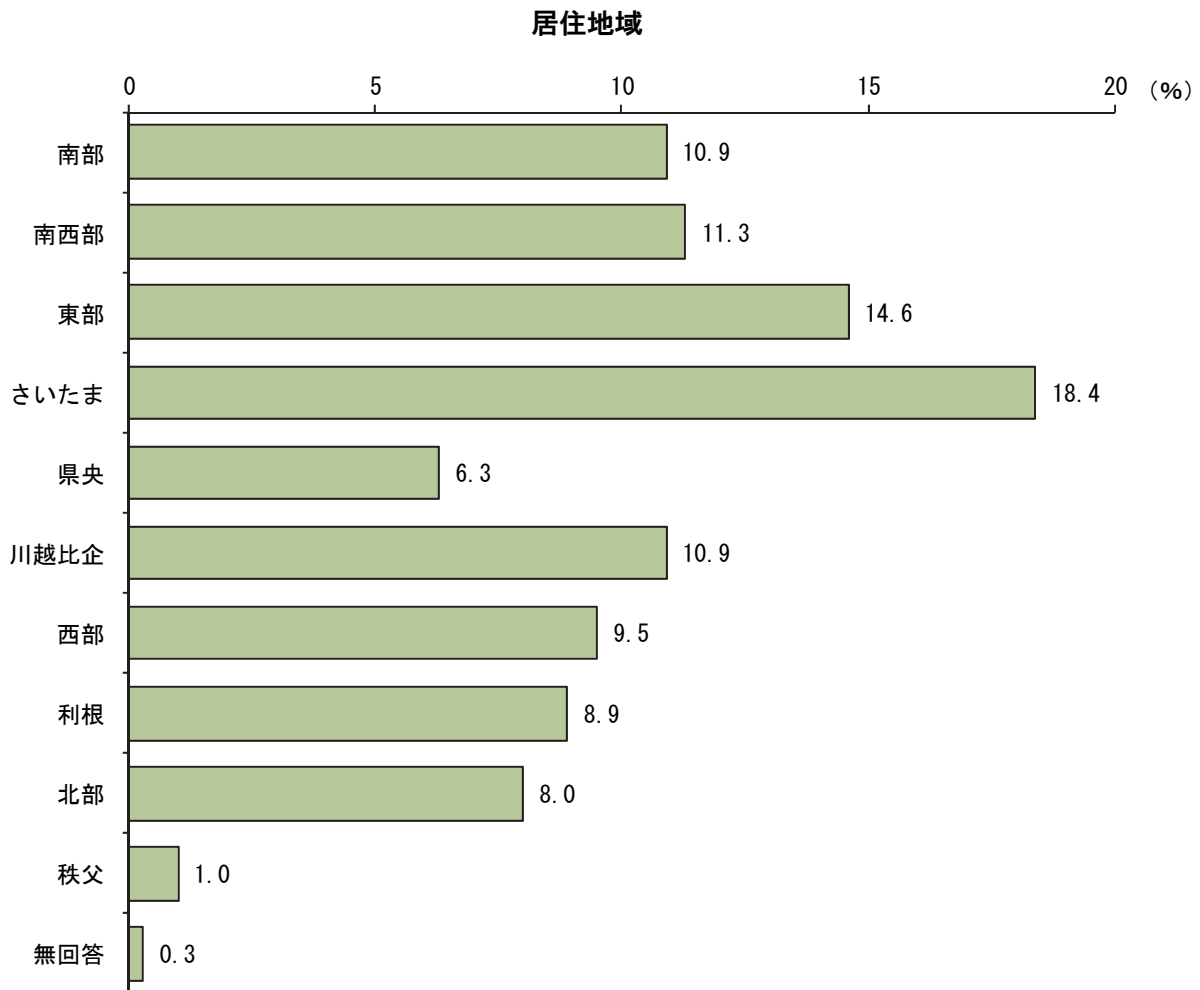
本人を含めた同居人数は、「4人」が46.1%で最も高くなっている。以下「5人」が23.4%、「6人以上」が14.8%、「3人」が14.4%となっている。

(4) 同居者



同居者は、「お母さん」が98.5%、「お父さん」が90.2%、「兄弟姉妹」が82.6%となっている。

## (5) 居住地域



n = 789

居住地域は、「さいたま」が18.4%、「東部」が14.6%、「南西部」が11.3%、「南部」及び「川越比企」がともに10.9%となっている。

地域	市町村
南 部	川口市、蕨市、戸田市
南 西 部	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町
東 部	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町
さいたま	さいたま市
県 央	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町
川越比企	川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村
西 部	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
利 根	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、宮代町、白岡市、杉戸町
北 部	熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町
秩 父	秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町

## 2. 家族や家庭について

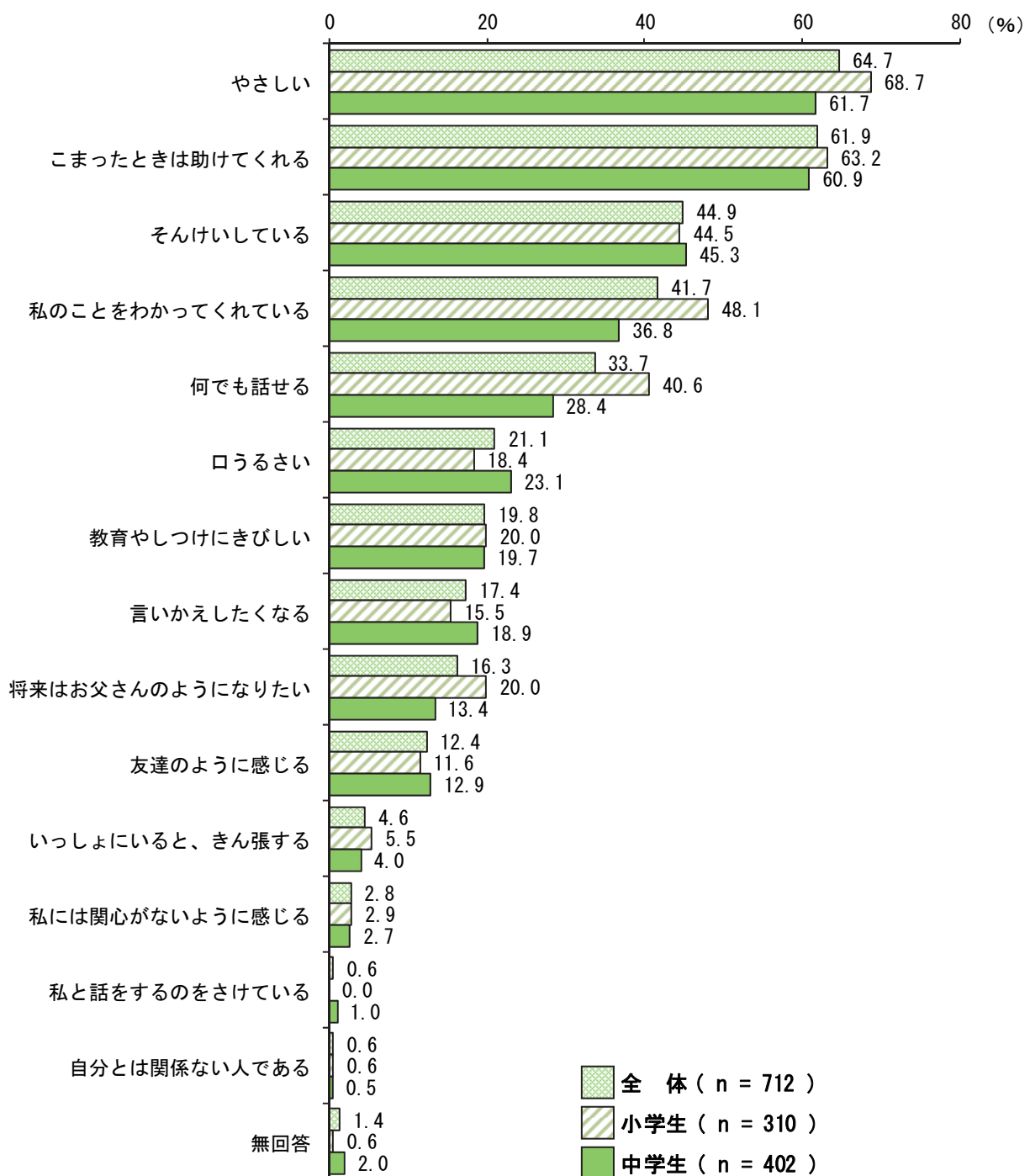
### (1) 「父親」について感じていること

【「お父さん」といっしょに住んでいる人にしつ問です。】

問1. いっしょに住んでいる「お父さん」に対して感じていることを教えてください。

(○はいくつでも)

「父親」に対して感じていること【学齢別】



「父親」に対して感じていることは、「やさしい」が64.7%で最も高く、次いで「こまったときは助けてくれる」が61.9%、「そんけいしている」が44.9%、「私のことをわかってくれている」が41.7%と続いている。

学齢別で見ると、「何でも話せる」は【小学生】が40.6%と、【中学生】(28.4%)に比べ12.2ポイント高くなっている。また、「私のことをわかってくれている」は【小学生】が48.1%と、【中学生】(36.8%)に比べ11.3ポイント高くなっている。

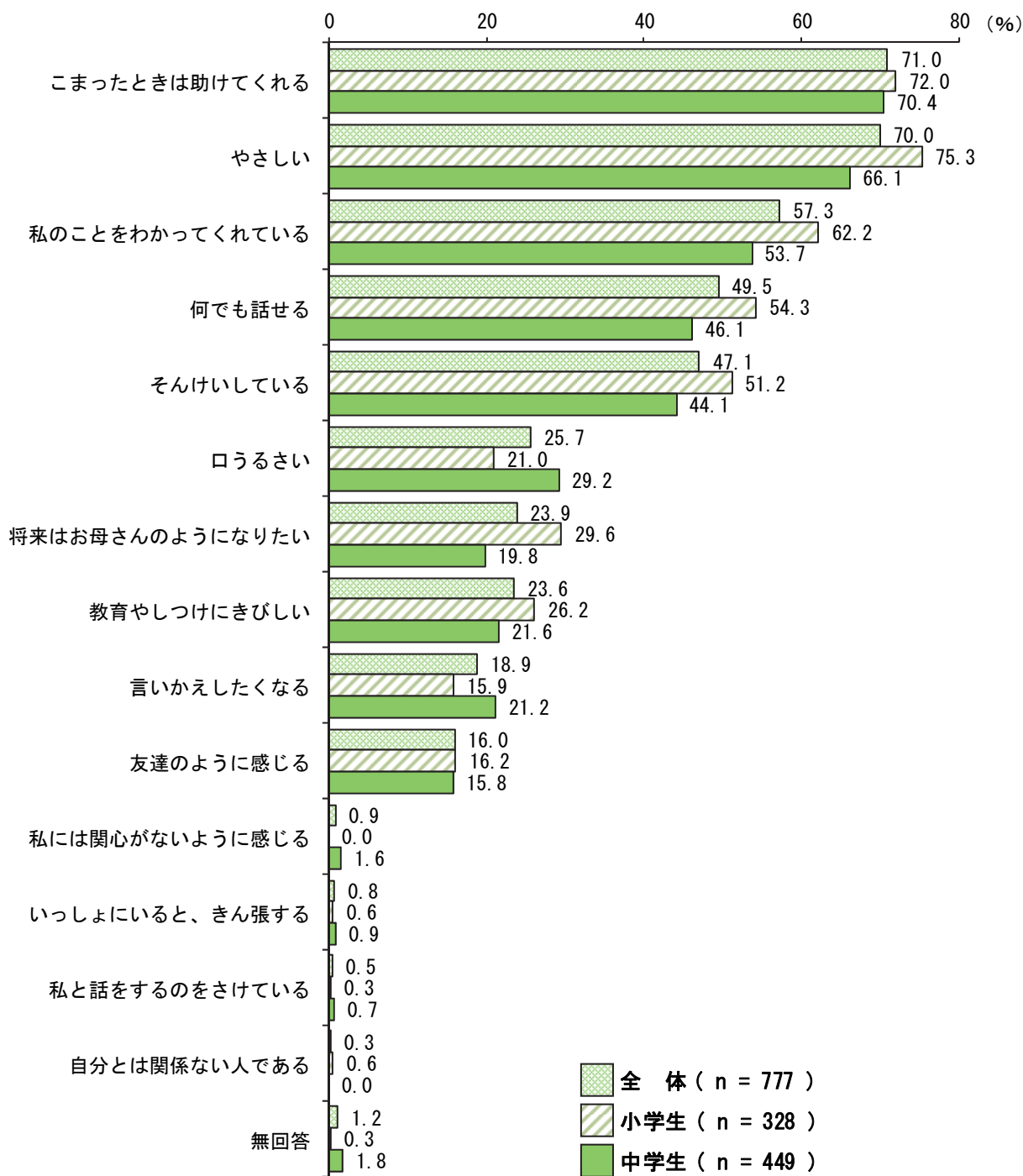
(2) 「母親」について感じていること

【「お母さん」といっしょに住んでいる人にしつ問です。】

問2. いっしょに住んでいる「お母さん」に対して感じていることを教えてください。

(○はいくつでも)

「母親」に対して感じていること【学齢別】





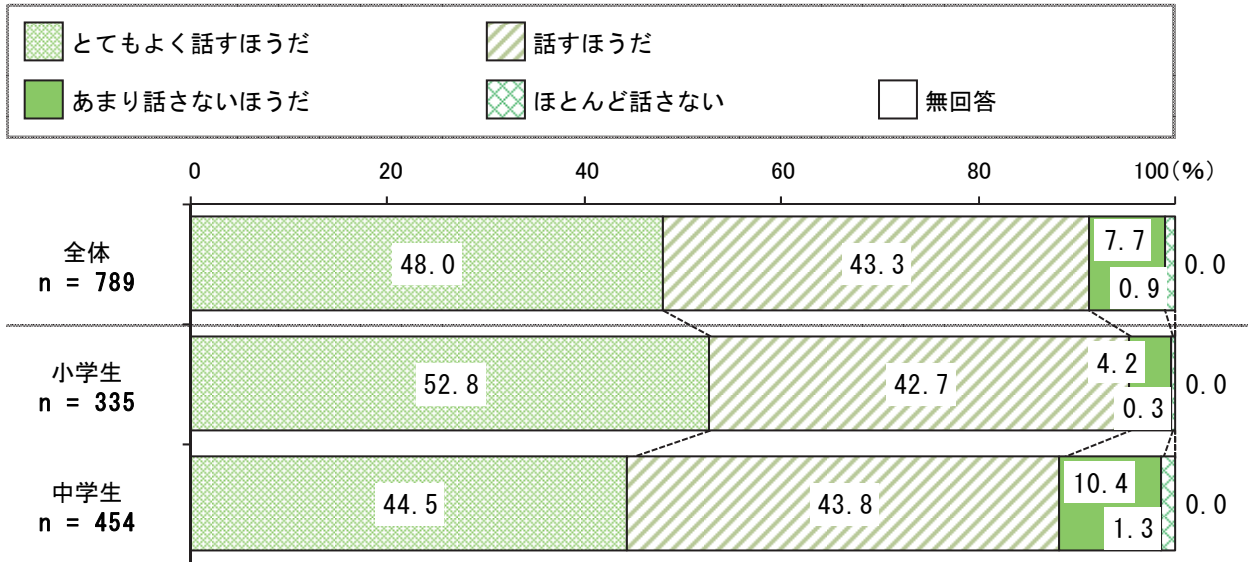
「母親」に対して感じていることは、「こまったときは助けてくれる」が71.0%で最も高く、次いで「やさしい」が70.0%、「私のことをわかってくれている」が57.3%、「何でも話せる」が49.5%、「そんけいしている」が47.1%と続いている。

学齢別でみると、「将来はお母さんのようになりたい」は【小学生】が29.6%と、【中学生】（19.8%）に比べ9.8ポイント高くなっている。また、「やさしい」は【小学生】が75.3%と、【中学生】（66.1%）に比べ9.2ポイント高くなっている。一方、「口うるさい」は【中学生】が29.2%と、【小学生】（21.0%）に比べ8.2ポイント高くなっている。

### (3) 家で話をする頻度

問3. あなたは家でよく話をするほうですか。それとも話さないほうですか。（○は1つ）

家で話をする頻度【学齢別】

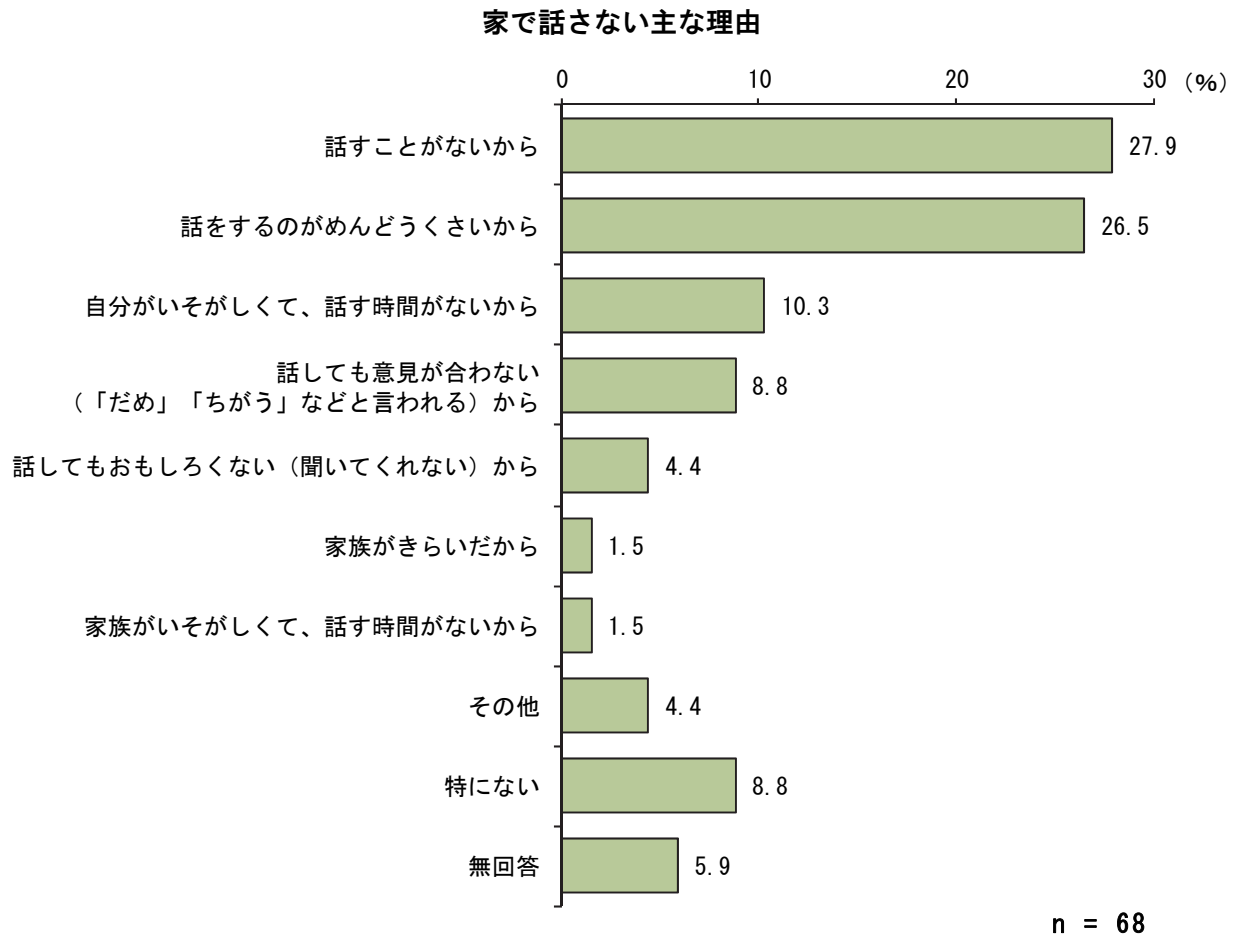


家で話をする頻度は、「とてもよく話すほうだ」が48.0%、「話すほうだ」が43.3%となっている。  
 学齢別でみると、「とてもよく話すほうだ」は【小学生】が52.8%と、【中学生】（44.5%）に比べ8.3ポイント高くなっている。

## (4) 家で話さない主な理由

【問3. で「3. あまり話さないほうだ」、「4. ほとんど話さない」に○をした人に基づいた質問です。】

問3-1. あなたが家で話さない主な理由は何ですか。（○は1つ）

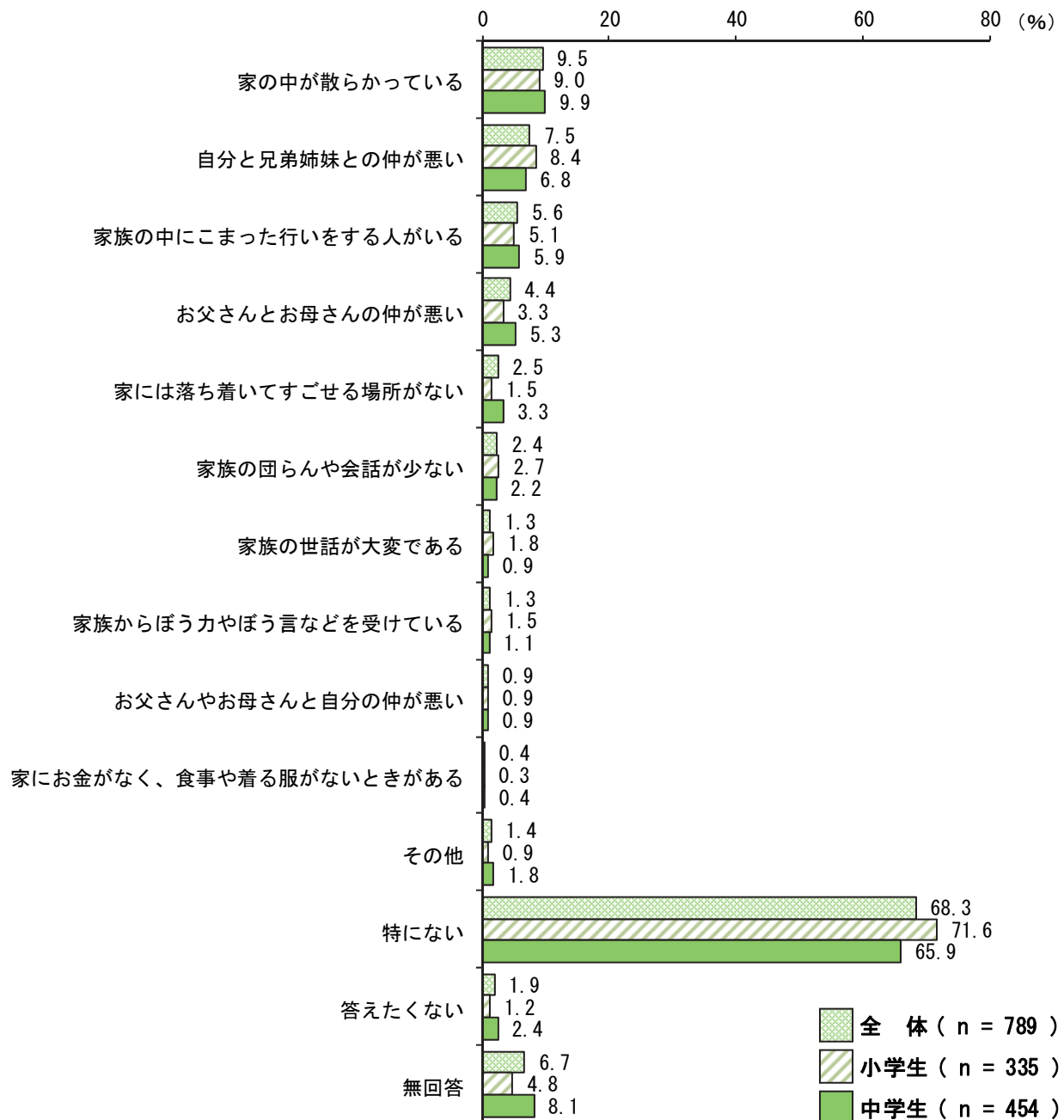


家で話さない主な理由は、「話すことがないから」が 27.9%で最も高く、次いで「話をするのがめんどくさいから」が 26.5%となっている。

(5) 家族のことなどで、困っていること、嫌なこと

問4. あなたは家族のことなどで、何かこまっていることや、いやなことはありますか。  
 (〇はいくつでも)

家族のことなどで、困っていることや、嫌なこと【学齢別】

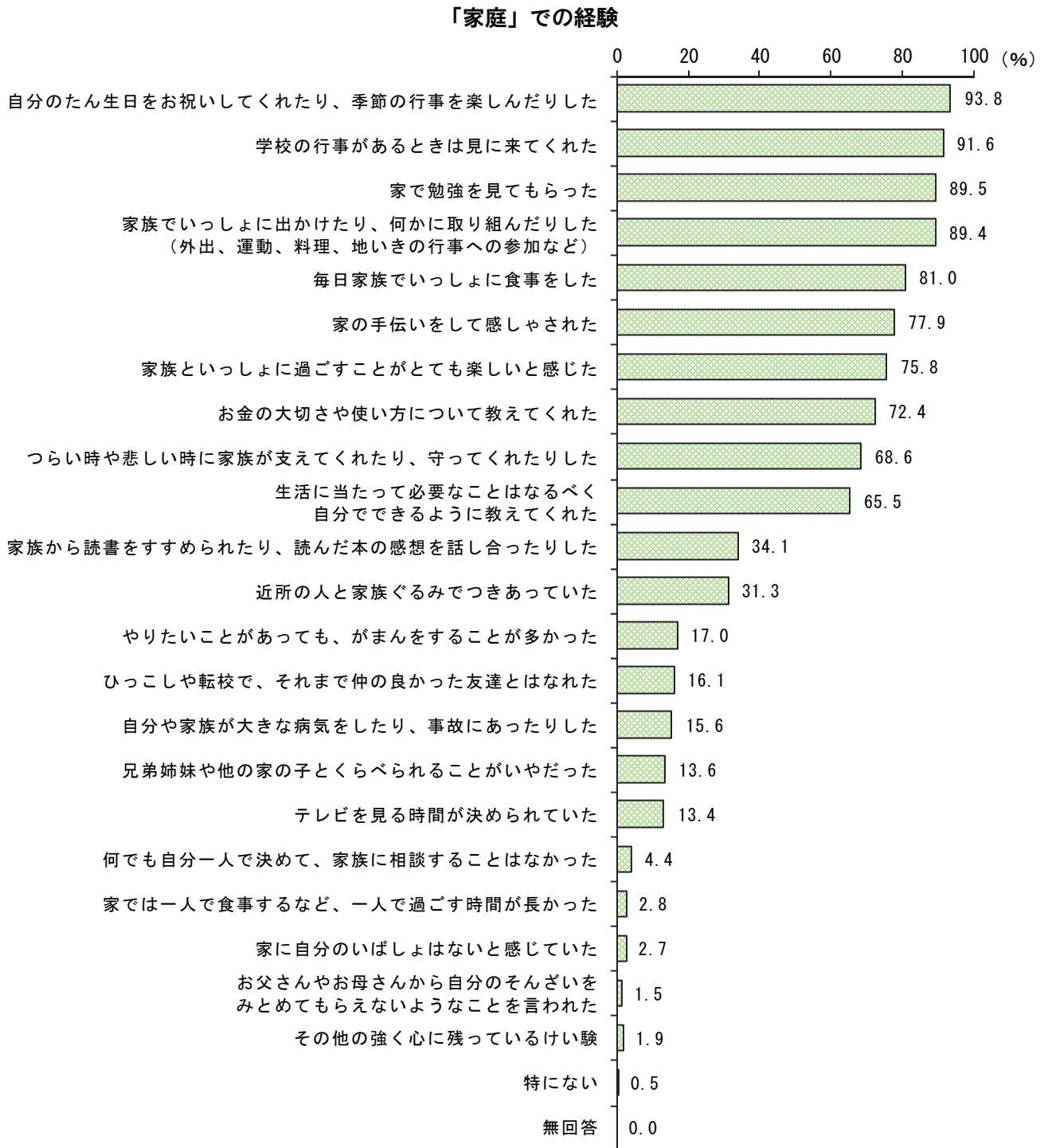


家族のことなどで、困っていることや、嫌なことは、「特にない」が68.3%となっている。  
 学齢による大きな差はみられない。

### 3. 経験について

#### (1) 「家庭」での経験

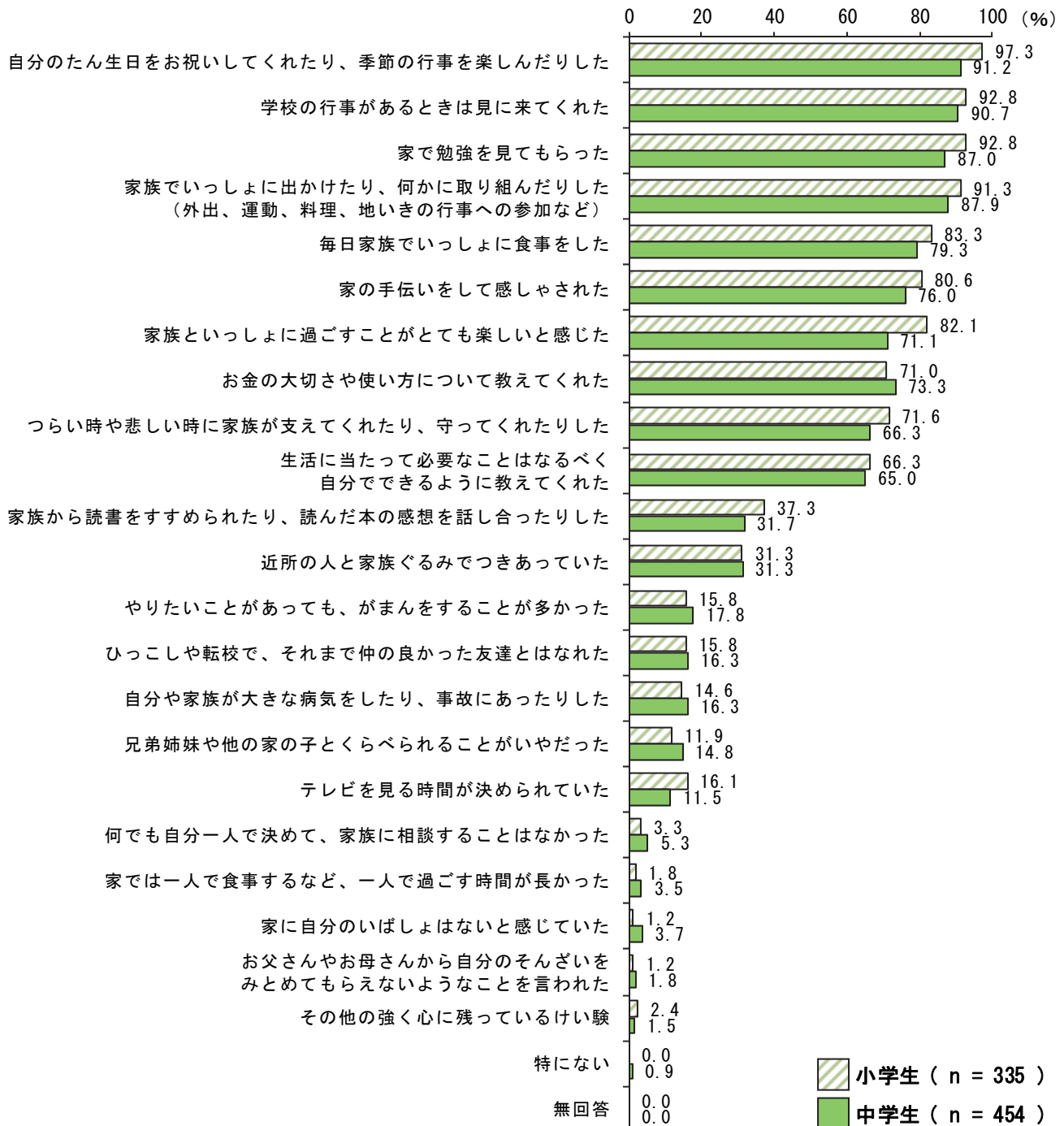
問5. あなたは今までに、家庭で次のような経験をされたことはありますか。（〇はいくつでも）



「家庭」での経験は、「自分のたん生日をお祝いしてくれたり、季節の行事を楽しんだりした」が93.8%

で最も高く、次いで「学校の行事があるときは見に来てくれた」が91.6%、「家で勉強を見てもらった」が89.5%、「家族でいっしょに出かけたり、何かに取り組んだりした（外出、運動、料理、地いきの行事への参加など）」が89.4%、「毎日家族でいっしょに食事をした」が81.0%と続いている。

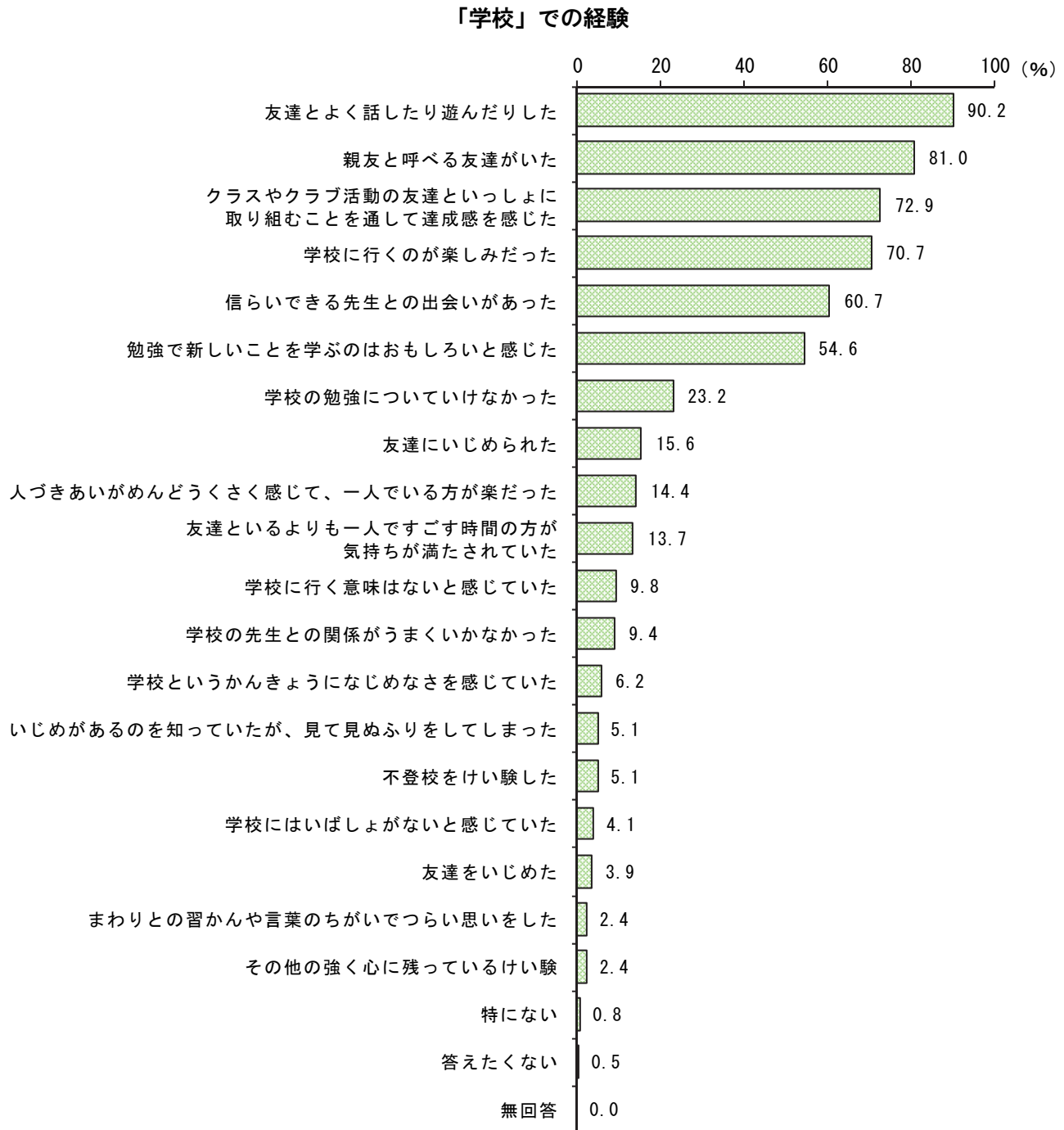
「家庭」での経験【学齢別】



学齢別でみると、「家族といっしょに過ごすことがとても楽しいと感じた」は【小学生】が82.1%と、【中学生】(71.1%) に比べ11.0ポイント高くなっている。また、「自分のたん生日をお祝いしてくれたり、季節の行事を楽しんだりした」は【小学生】が97.3%と、【中学生】(91.2%) に比べ6.1ポイント高くなっている。

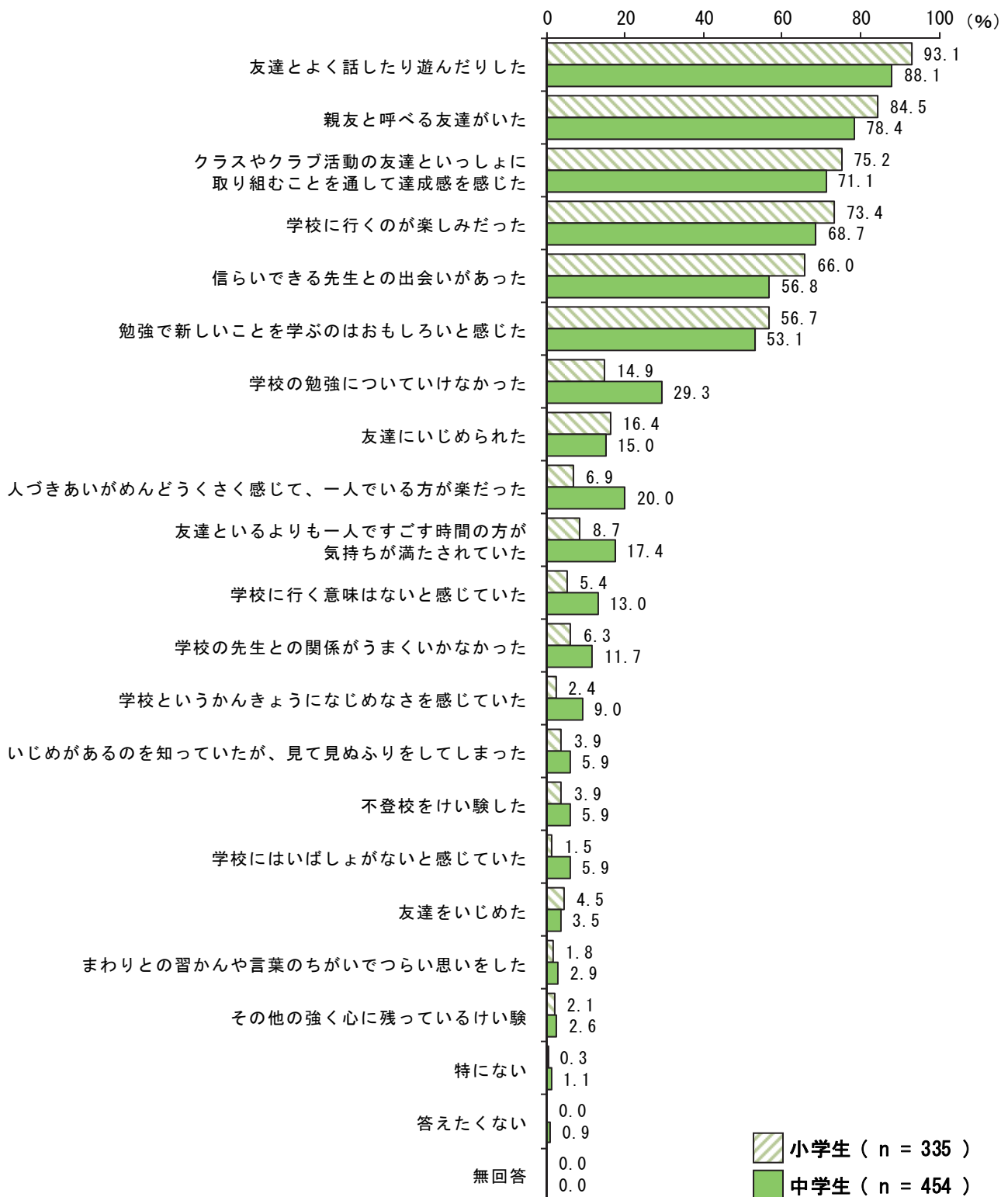
## (2) 「学校」での経験

問6. あなたは今までに、学校で次のようなけい験をしたことがありますか。（〇はいくつでも）



「学校」での経験は、「友達とよく話したり遊んだりした」が90.2%で最も高く、次いで「親友と呼べる友達がいる」が81.0%、「クラスやクラブ活動の友達といっしょに取り組むことを通して達成感を感じた」が72.9%、「学校に行くのが楽しみだった」が70.7%、「信らいてくれる先生との出会いがあった」が60.7%と続いている。

「学校」での経験【学齢別】



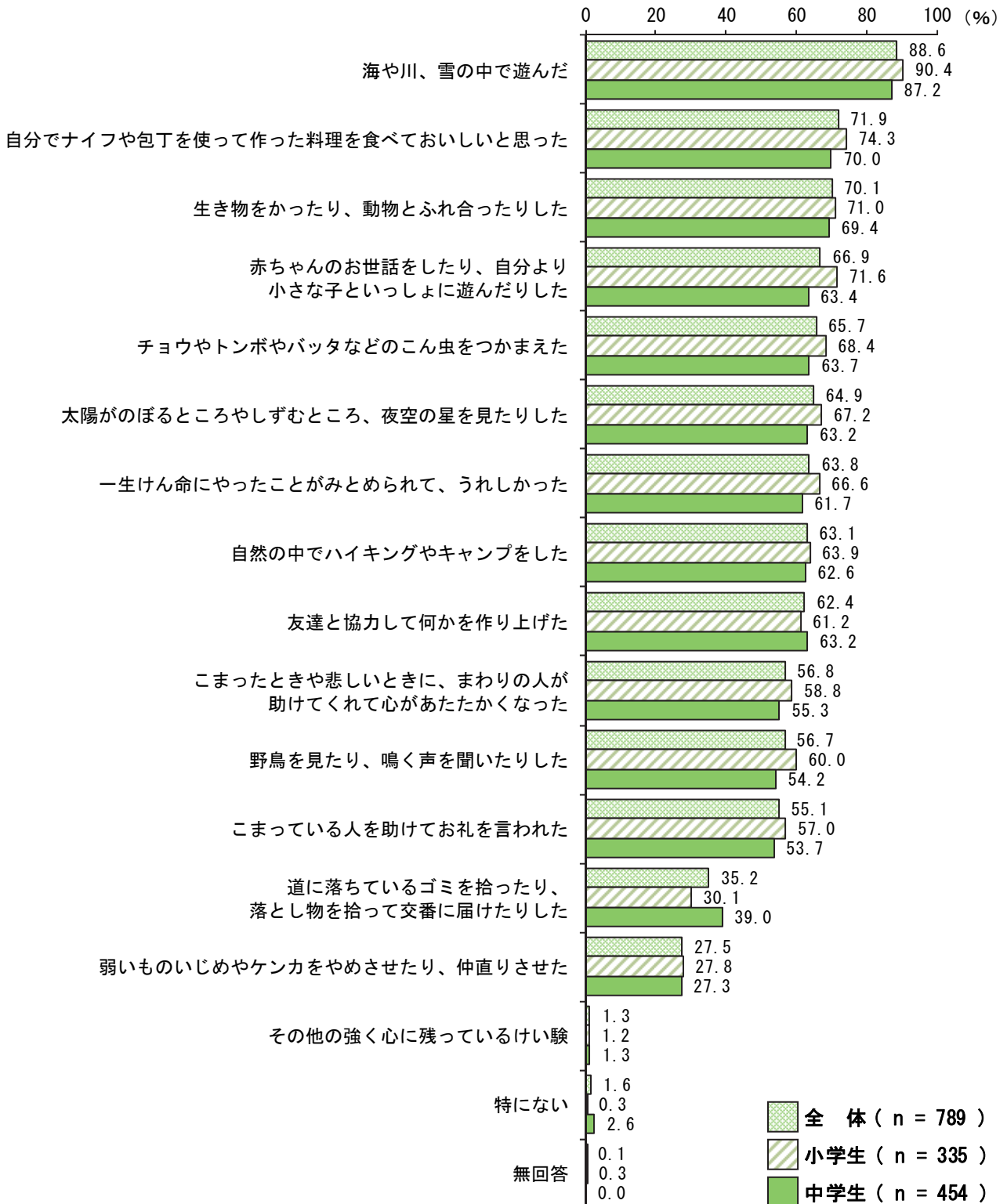
学齢別でみると、「学校の勉強についていけなかった」は【中学生】が29.3%と、【小学生】(14.9%)に比べ14.4ポイント高くなっている。また、「人づきあいがめんどくさく感じて、一人である方が楽だった」は【中学生】が20.0%と、【小学生】(6.9%)に比べ13.1ポイント高くなっている。



(3) いろいろな経験

問7. あなたは今までに、次のようなけい験をしたことがありますか。(〇はいくつでも)

いろいろな経験【学齢別】



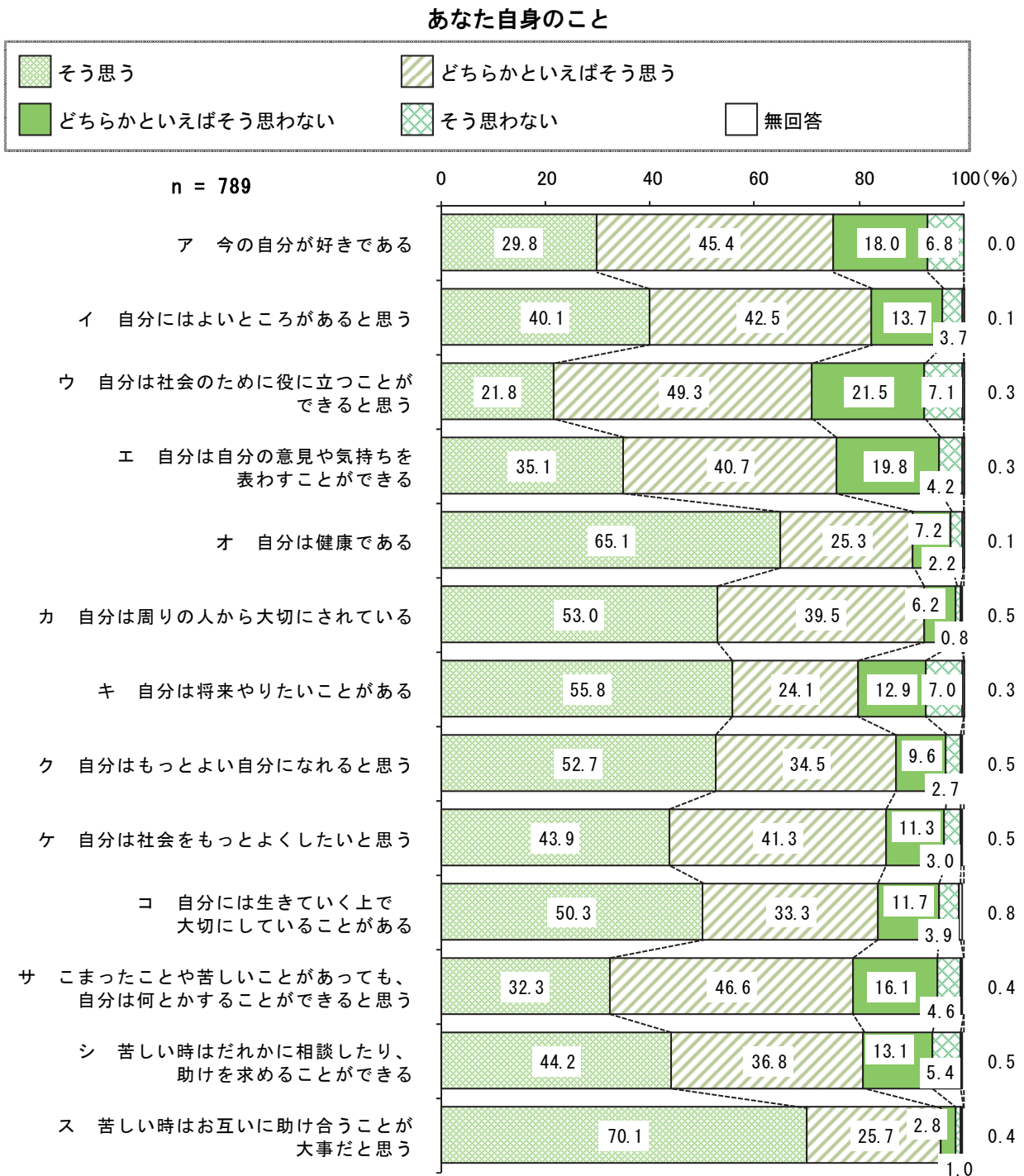
いろいろな経験は、「海や川、雪の中で遊んだ」が 88.6%で最も高く、次いで「自分でナイフや包丁を使って作った料理を食べておいしいと思った」が 71.9%、「生き物にかったり、動物とふれ合ったりした」が 70.1%、「赤ちゃんのお世話をしたり、自分より小さな子といっしょに遊んだりした」が 66.9%、「チョウやトンボやバッタなどのこん虫をつかまえた」が 65.7%と続いている。

学齢別でみると、「道に落ちているゴミを拾ったり、落とし物を拾って交番に届けたりした」は【中学生】が 39.0%と、【小学生】（30.1%）に比べ 8.9 ポイント高くなっている。一方、「赤ちゃんのお世話をしたり、自分より小さな子といっしょに遊んだりした」は【小学生】が 71.6%と、【中学生】（63.4%）に比べ 8.2 ポイント高くなっている。

## 4. あなた自身、普段の生活、悩みなどについて

### (1) あなた自身のこと

問8. 次にあげられたことについて、あなた自身はどう思いますか。  
 (ア～スについてそれぞれ○は1つ)



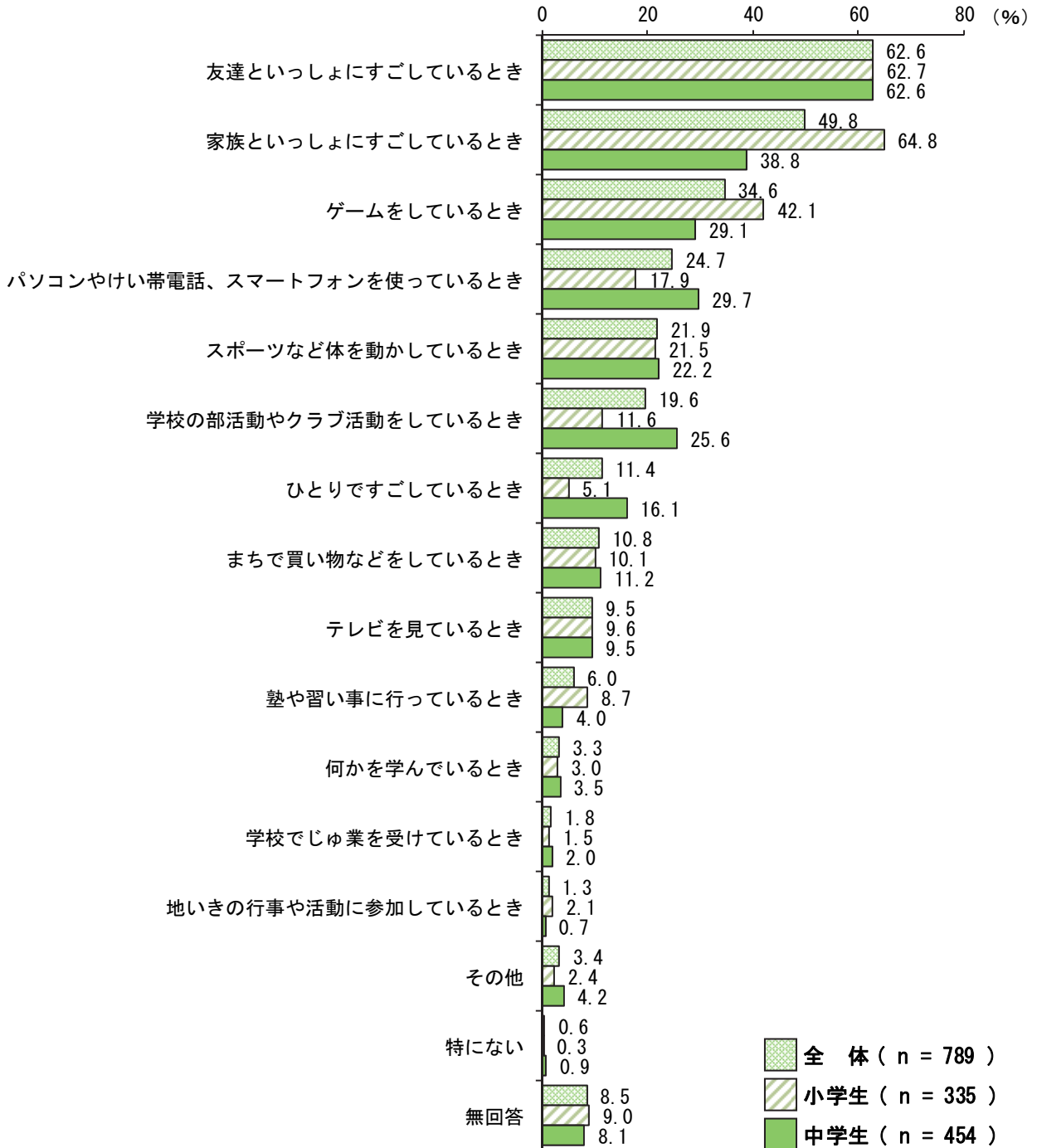
あなた自身のことについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う』は、[ス 辛い時はお互いに助け合うことが大事だと思う]が95.8%で最も高く、次いで[カ 自分は周りの人から大切にされている]が92.5%、[オ 自分は健康である]が90.4%、[ク 自分はもっとよい自分になれると思う]が87.2%、[ケ 自分は社会をもっとよくしたいと思う]が85.2%と続いている。

一方、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた『思わない』は、[ウ 自分は社会のために役に立つことができると思う]が28.6%で最も高く、次いで[ア 今の自分が好きである]が24.8%、[エ 自分は自分の意見や気持ちを表わすことができる]が24.0%、[サ こまったことや苦しいことがあっても、自分は何とかすることができると思う]が20.7%と続いている。

(2) 普段の生活の中で一番楽しさを感じるとき

問9. あなたは、ふだんの生活の中で一番楽しさを感じるのはどんなときですか。（〇は3つまで）

普段の生活の中で一番楽しさを感じるとき【学齢別】



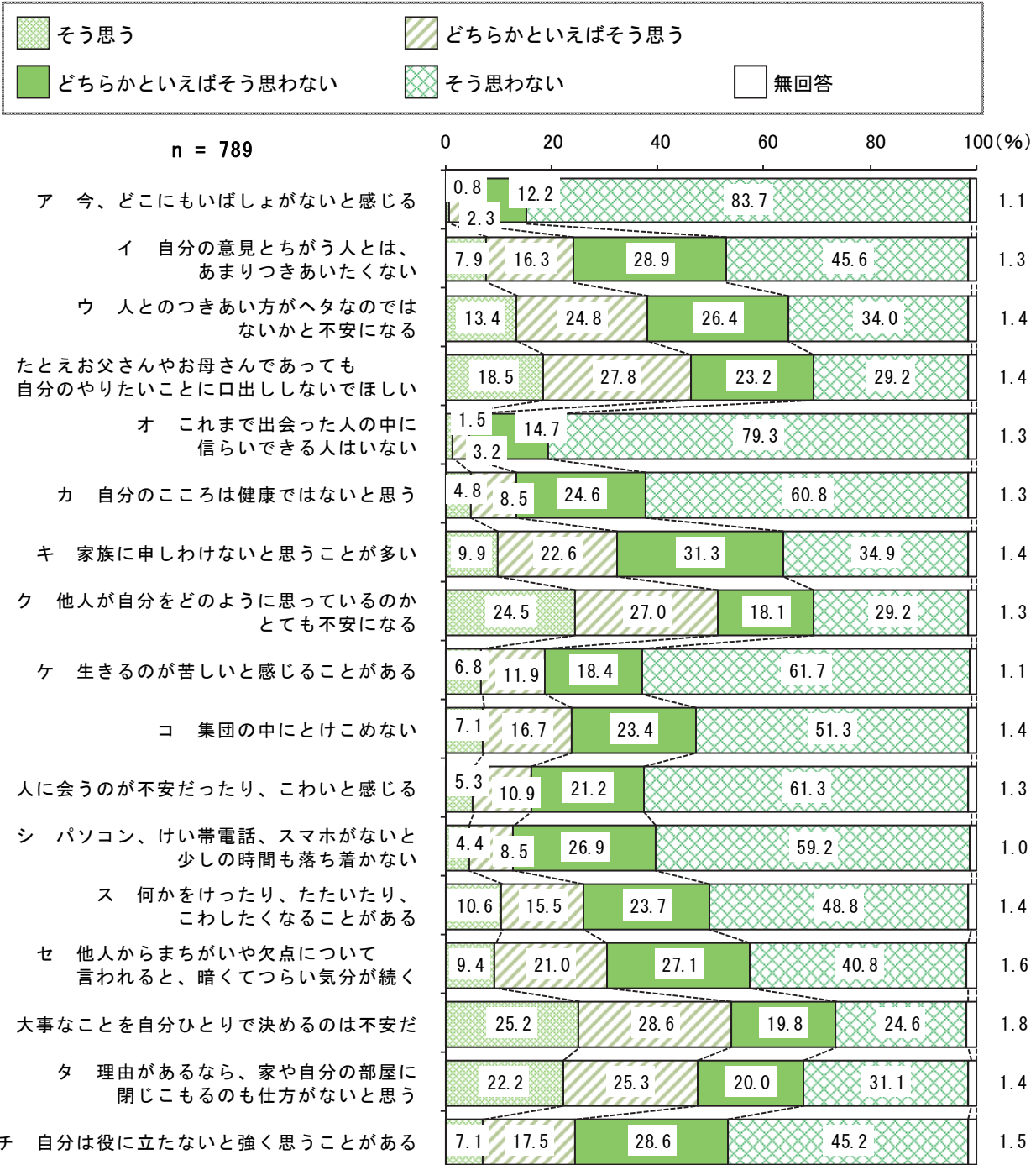
普段の生活の中で一番楽しさを感じる時は、「友達といっしょにすごしているとき」が62.6%で最も高く、次いで「家族といっしょにすごしているとき」が49.8%、「ゲームをしているとき」が34.6%、「パソコンや携帯電話、スマートフォンを使っているとき」が24.7%、「スポーツなど体を動かしているとき」が21.9%と続いている。

学齢別でみると、「家族といっしょにすごしているとき」は【小学生】が64.8%と、【中学生】（38.8%）に比べ26.0ポイント高くなっている。一方、「学校の部活動やクラブ活動をしているとき」は【中学生】が25.6%と、【小学生】（11.6%）に比べ14.0ポイント高くなっている。

(3) あなた自身に対して思うこと

問10. 次にあげられたことについて、あなた自身はどう思いますか。  
 (ア～チについてそれぞれ〇は1つ)

あなた自身に対して思うこと



あなた自身に対して思うことについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う』は、[ソ 大事なことを自分ひとりで決めるのは不安だ]が53.8%で最も高く、次いで[ク 他人が自分をどのように思っているのかとても不安になる]が51.5%、[タ 理由があるなら、家や自分の部屋に閉じこもるのも仕方がないと思う]が47.5%、[エ たとえお父さんやお母さんであっても自分のやりたいことに口出ししないほしい]が46.3%と続いている。

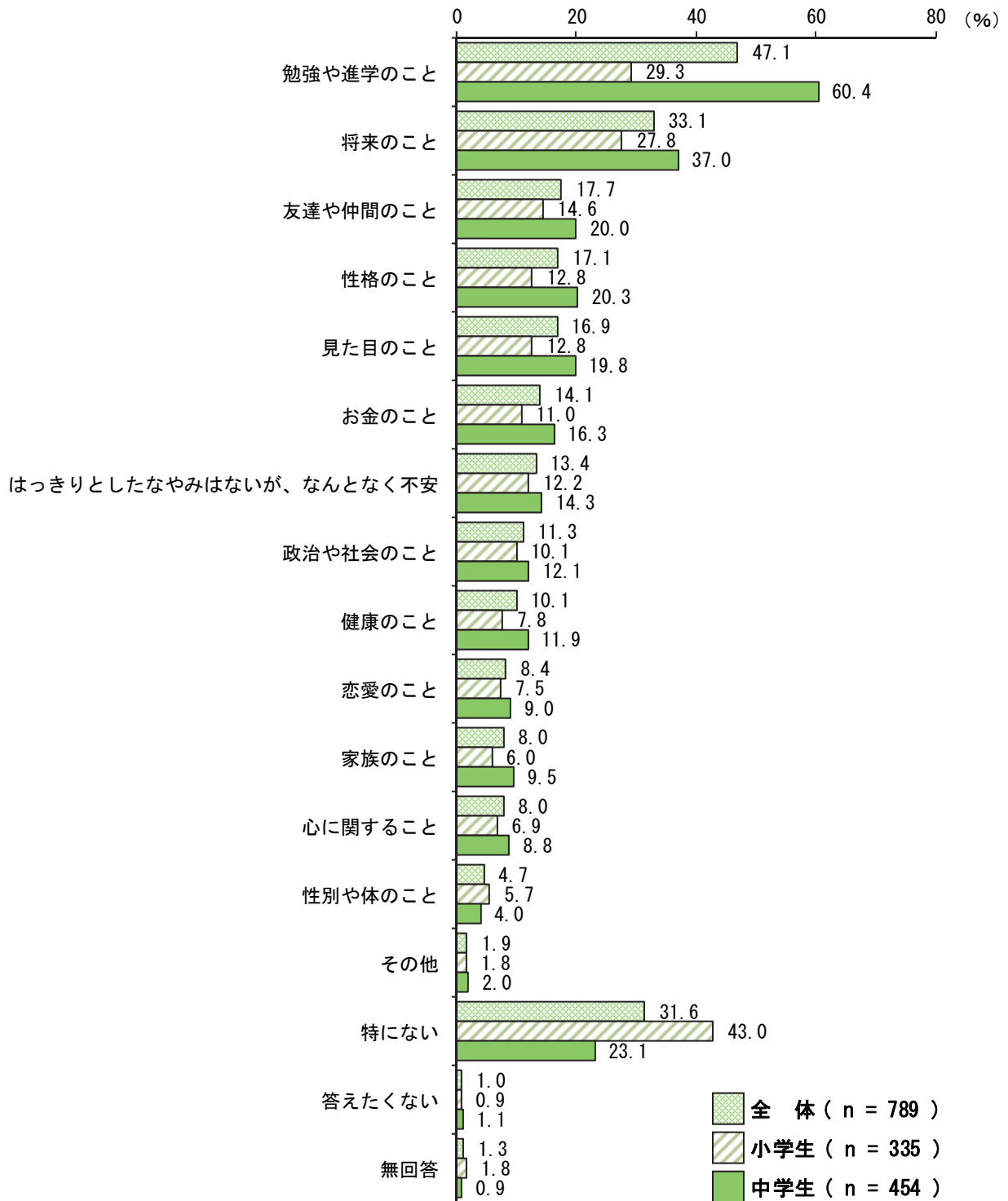
一方、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた『思わない』は、[ア 今、どこにもいばしょがないと感じる]が95.9%で最も高く、次いで[オ これまで出会った人の中に信らいう人はいない]が94.0%、[シ パソコン、けい帯電話、スマホがないと少しの時間も落ち着かない]が86.1%、[カ 自分のところは健康ではないと思う]が85.4%、[サ 人に会うのが不安だったり、こわいと感じる]が82.5%、[ケ 生きるのが苦しいと感じることがある]が80.1%と続いている。



(4) 現在困っていることや悩んでいること

問11. あなたは、今こまっていることや、なやんでいることがありますか。(〇はいくつでも)

現在困っていることや悩んでいること【学齢別】



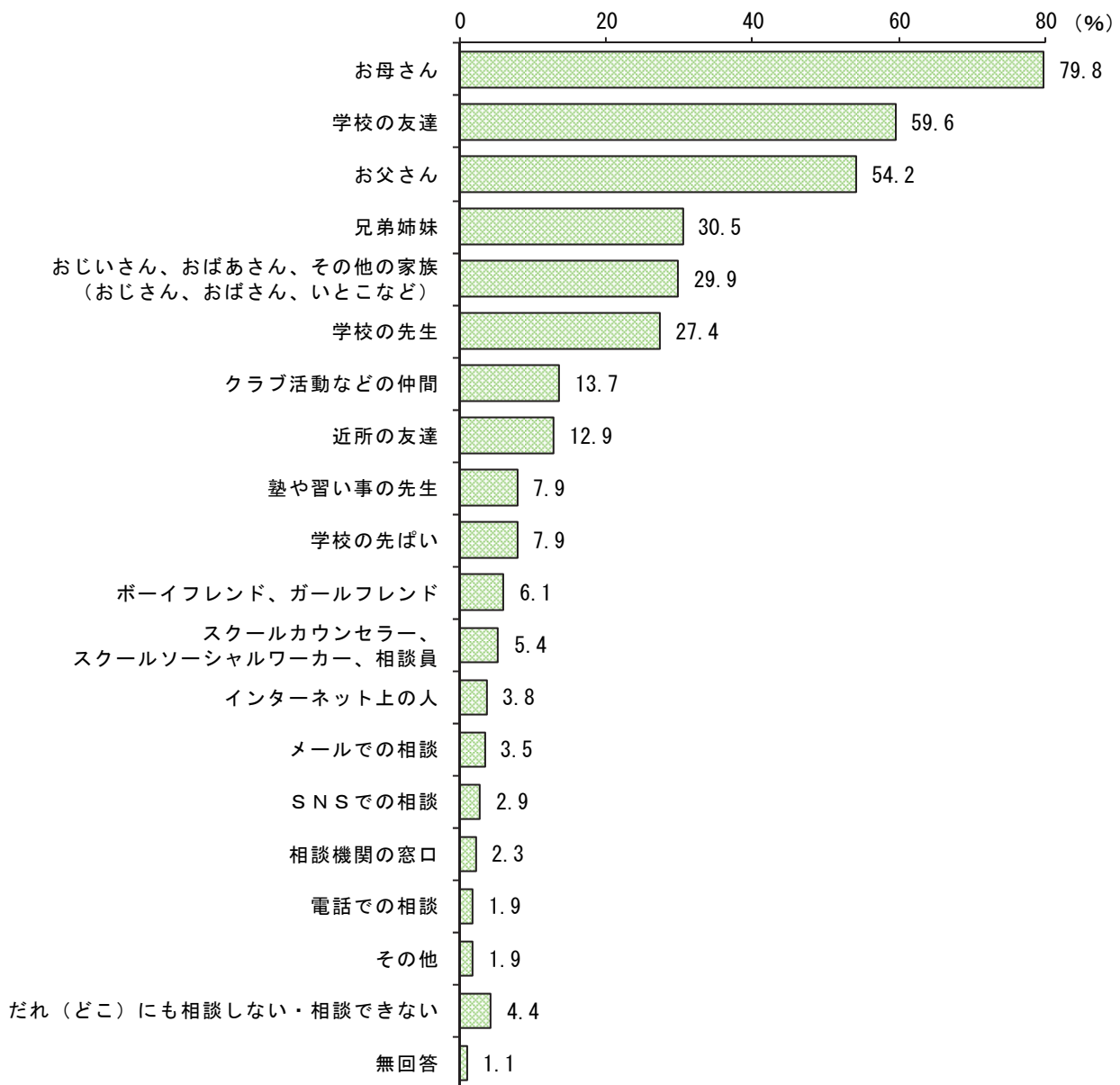
現在困っていることや悩んでいることは、「勉強や進学のこと」が47.1%で最も高く、次いで「将来のこと」が33.1%と続いている。一方、「特にない」が31.6%となっている。

学齢別でみると、「勉強や進学のこと」は【中学生】が60.4%と、【小学生】（29.3%）に比べ31.1ポイント高くなっている。一方、「特にない」は【小学生】が43.0%と、【中学生】（23.1%）に比べ19.9ポイント高くなっている。

## (5) 何でも話せる相手や、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人（場所）

問 12. あなたが何でも話せる相手や、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人（場所）を教えてください。（〇はいくつでも）

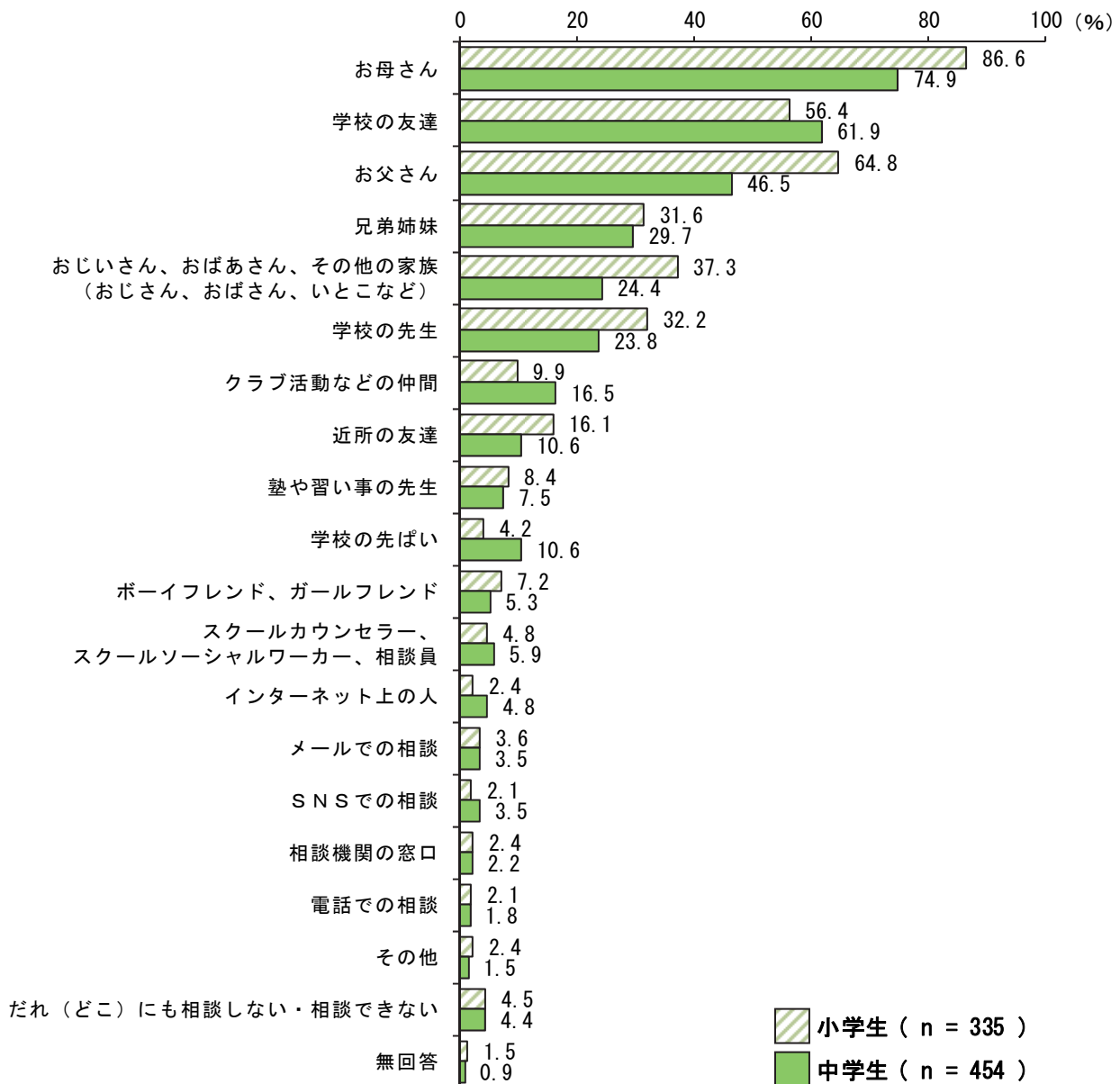
何でも話せる相手や、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人（場所）



n = 789

何でも話せる相手や、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人（場所）は、「お母さん」が 79.8%で最も高くなっている。以下「学校の友達」が 59.6%、「お父さん」が 54.2%、「兄弟姉妹」が 30.5%、「おじいさん、おばあさん、その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど）」が 29.9%、「学校の先生」が 27.4%となっている。

何でも話せる相手や、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人（場所）【学齢別】



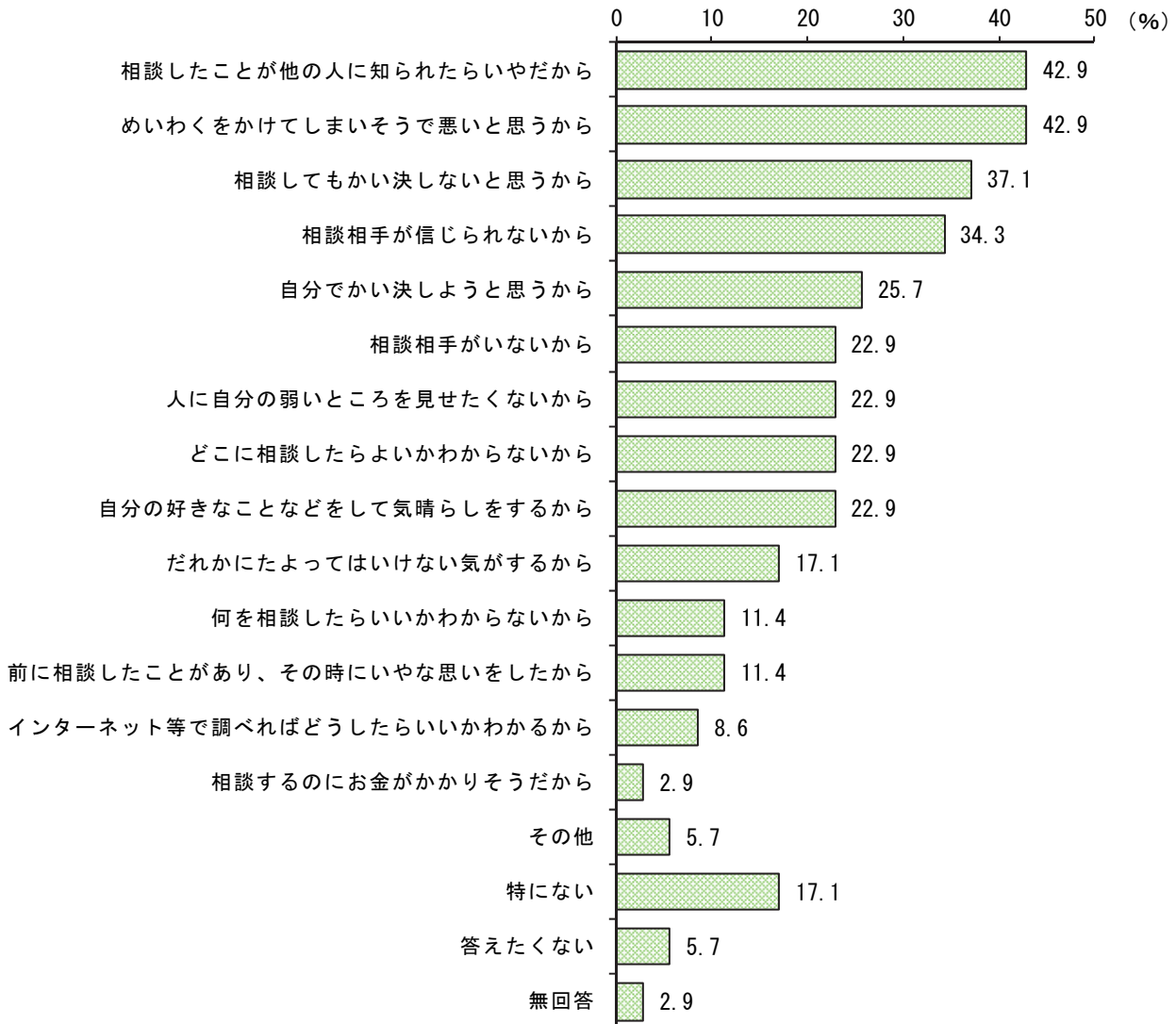
学齢別で見ると、「お父さん」は【小学生】が 64.8%と、【中学生】(46.5%) に比べ 18.3 ポイント高くなっている。また、「おじいさん、おばあさん、その他の家族(おじさん、おばさん、いとこなど)」は【小学生】が 37.3%と、【中学生】(24.4%) に比べ 12.9 ポイント高くなっている。

## (6) 誰（どこ）にも相談しない・相談できない理由

【問12. で「19. だれ（どこ）にも相談しない・相談できない」に○をした人にしつ問です。】

問12-1. 相談しない・相談できない理由を教えてください。（○はいくつでも）

誰（どこ）にも相談しない・相談できない理由

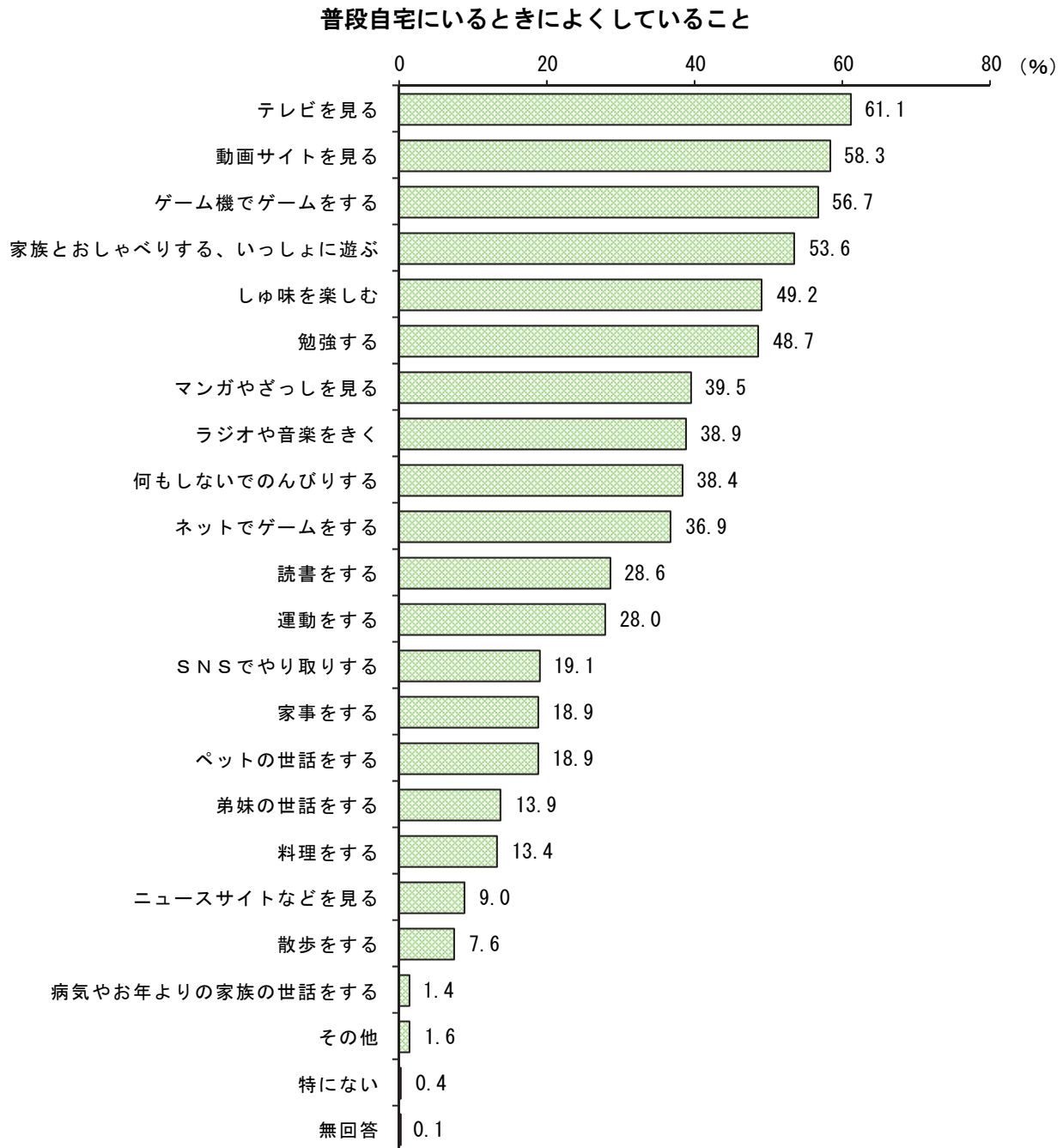


n = 35

誰（どこ）にも相談しない・相談できない理由は、「相談したことが他の人に知られたらいやだから」及び「めいわくをかけてしまいそうで悪いと思うから」がともに 42.9%で最も高く、次いで「相談してもかい決しないと思うから」が 37.1%、「相談相手が信じられないから」が 34.3%と続いている。

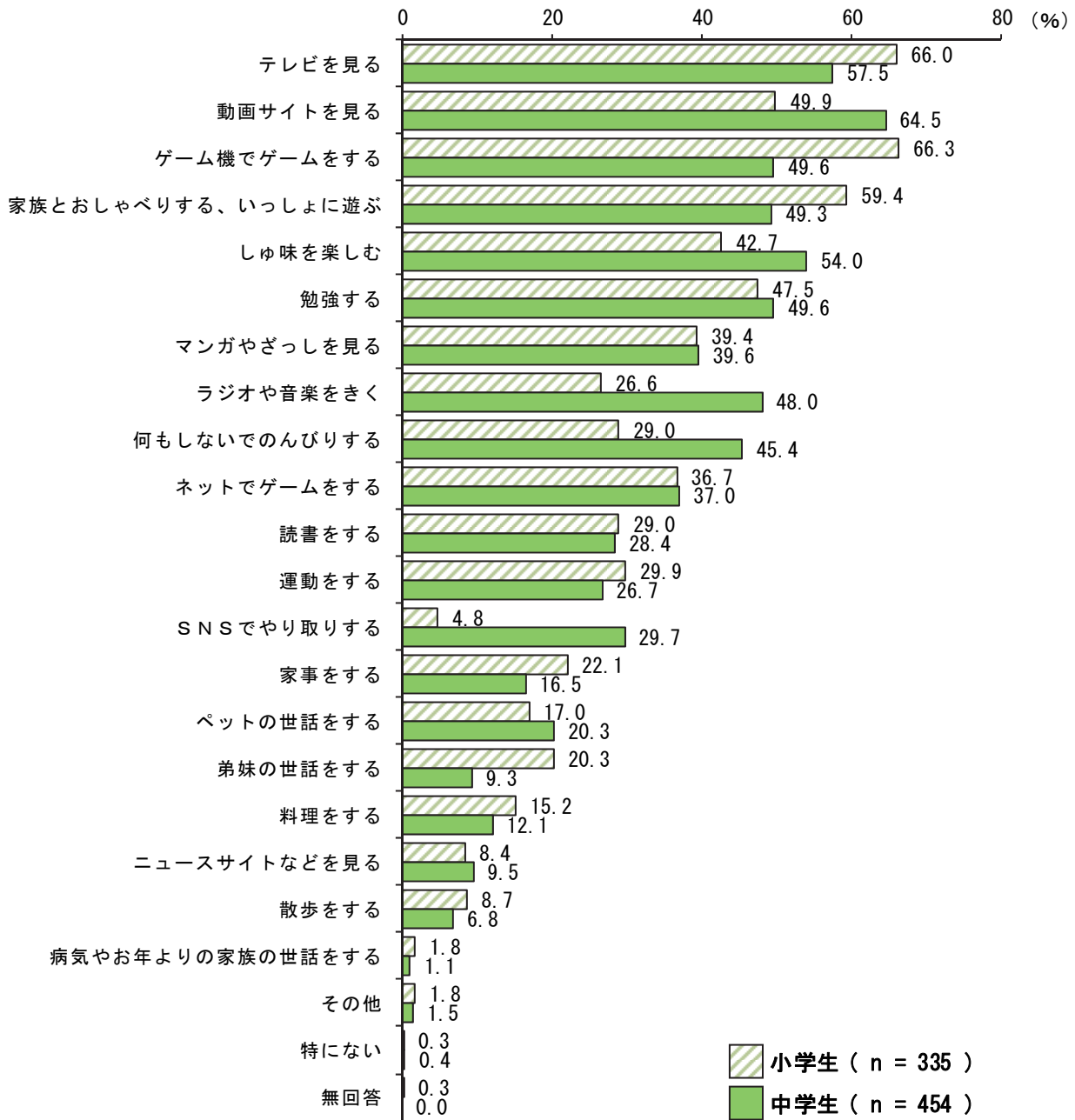
(7) 普段自宅にいるときによくしていること

問13. あなたが日ごろ自分の家によくしていることを教えてください。（〇はいくつでも）



普段自宅にいるときによくしていることは、「テレビを見る」が 61.1%で最も高く、次いで「動画サイトを見る」が 58.3%、「ゲーム機でゲームをする」が 56.7%、「家族とおしゃべりする、いっしょに遊ぶ」が 53.6%、「しゅ味を楽しむ」が 49.2%、「勉強する」が 48.7%と続いている。

普段自宅にいるときによくしていること【学齢別】

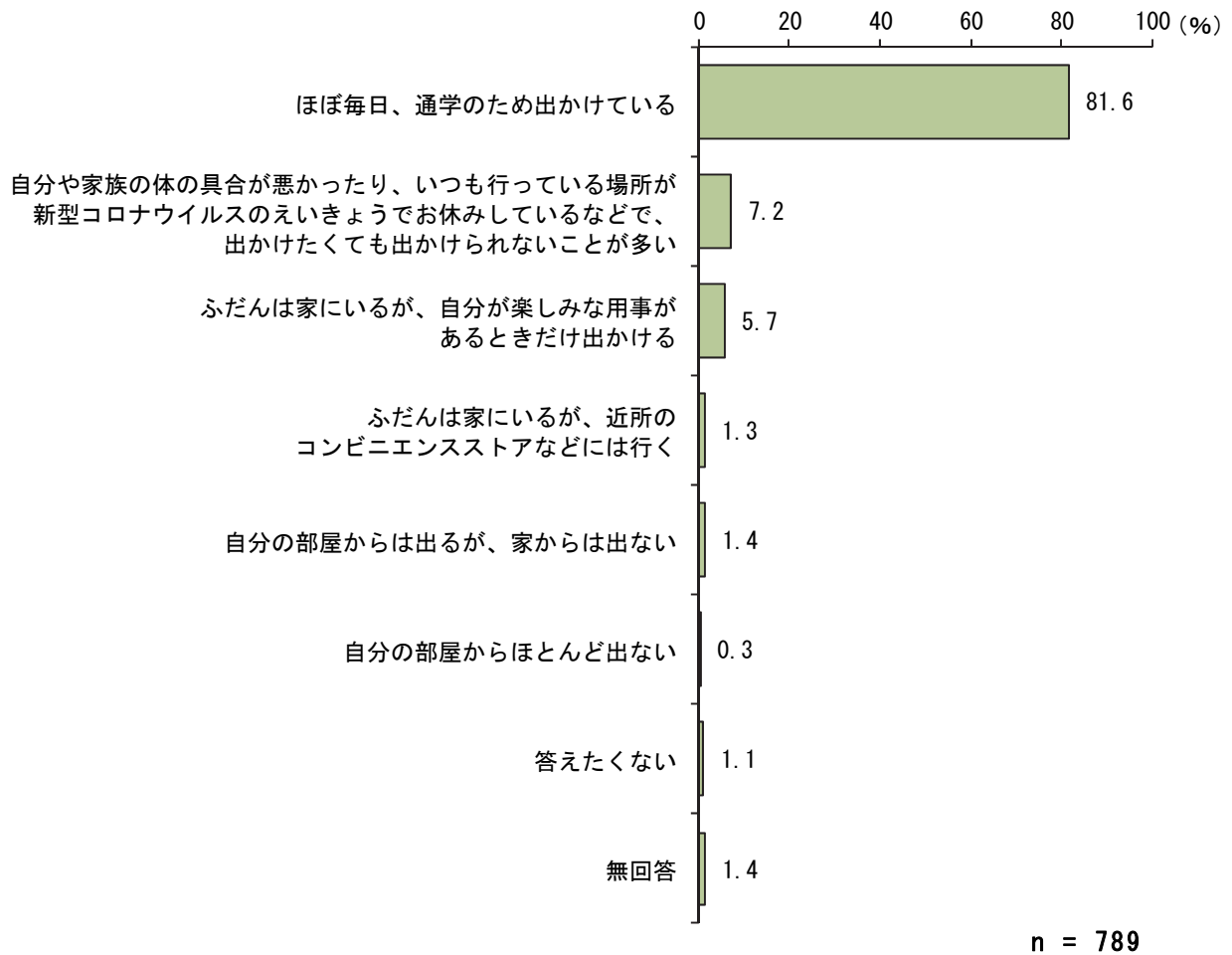


学齢別でみると、「SNSでやり取りする」は【中学生】が 29.7%と、【小学生】(4.8%) に比べ 24.9 ポイント高くなっている。また、「ラジオや音楽をきく」は【中学生】が 48.0%と、【小学生】(26.6%) に比べ 21.4 ポイント高くなっている。一方、「ゲーム機でゲームをする」は【小学生】が 66.3%と、【中学生】(49.6%) に比べ 16.7 ポイント高くなっている。

(8) 1週間の外出頻度

問14. あなたは、1週間のうち、どのくらい外出しますか。（○は1つ）

1週間の外出頻度



1週間の外出頻度は、「ほぼ毎日、通学のため出かけている」が81.6%となっている。



(9) あまり外出しなくなってから期間

【問14. で「3. ふだんは家にいるが、自分が楽しいな用事があるときだけ出かける」

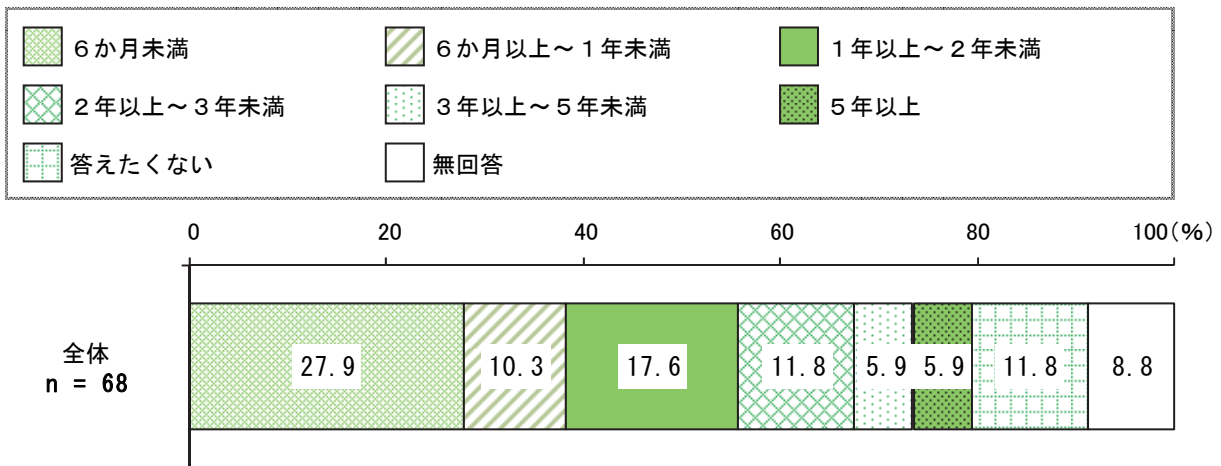
「4. ふだんは家にいるが、近所のコンビニエンスストアなどには行く」

「5. 自分の部屋からは出るが、家からは出ない」

「6. 自分の部屋からほとんど出ない」に○をした人にして問です。】

問14-1. そうなってから、どれくらいたちますか。(○は1つ)

あまり外出しなくなってから期間



あまり外出しなくなってから期間は、「6か月未満」が27.9%、「1年以上～2年未満」が17.6%となっている。

(10) あまり外出しなくなった「きっかけ」

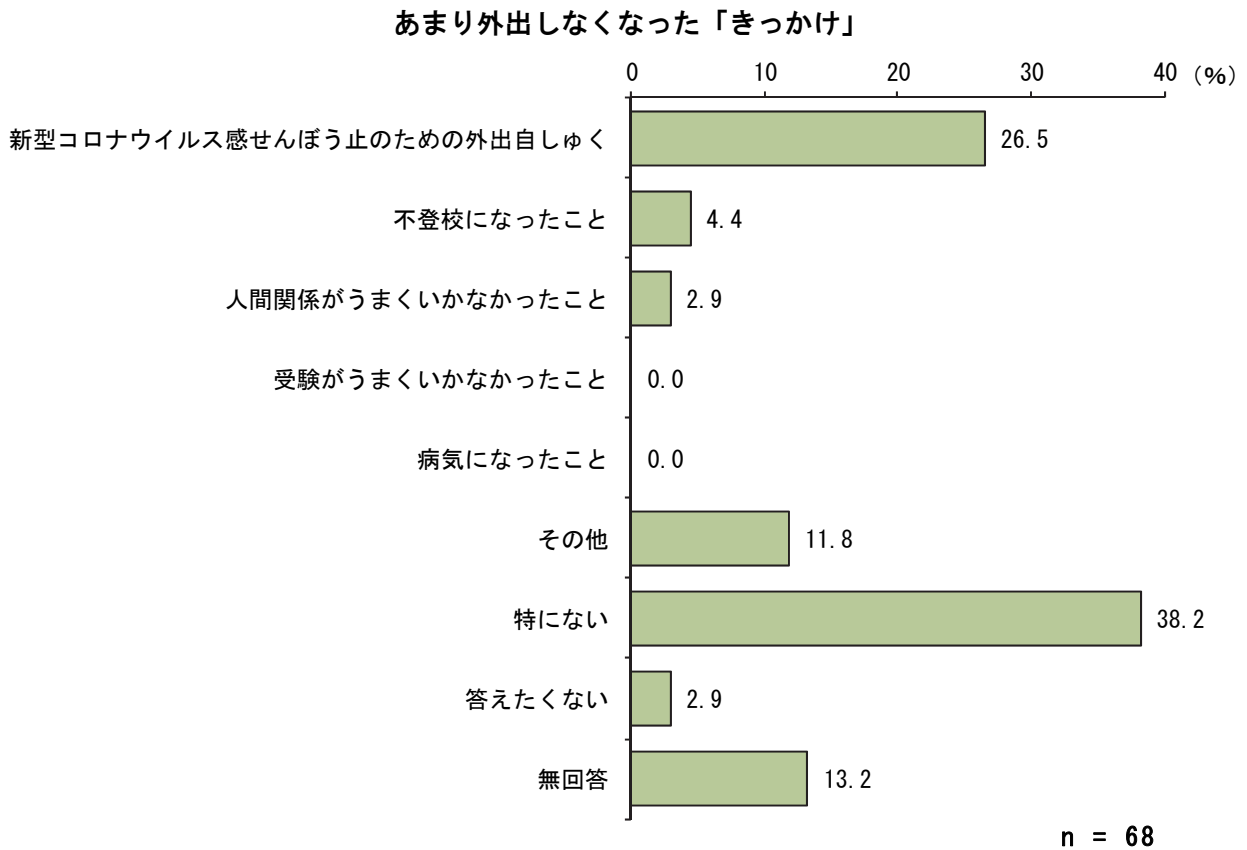
【問14. で「3. ふだんは家にいるが、自分が楽しいな用事があるときだけ出かける」

「4. ふだんは家にいるが、近所のコンビニエンスストアなどには行く」

「5. 自分の部屋からは出るが、家からは出ない」

「6. 自分の部屋からほとんど出ない」に○をした人にしつ問です。】

問14-2. あなたがそのようになる「きっかけ」は何でしたか。（○は1つ）

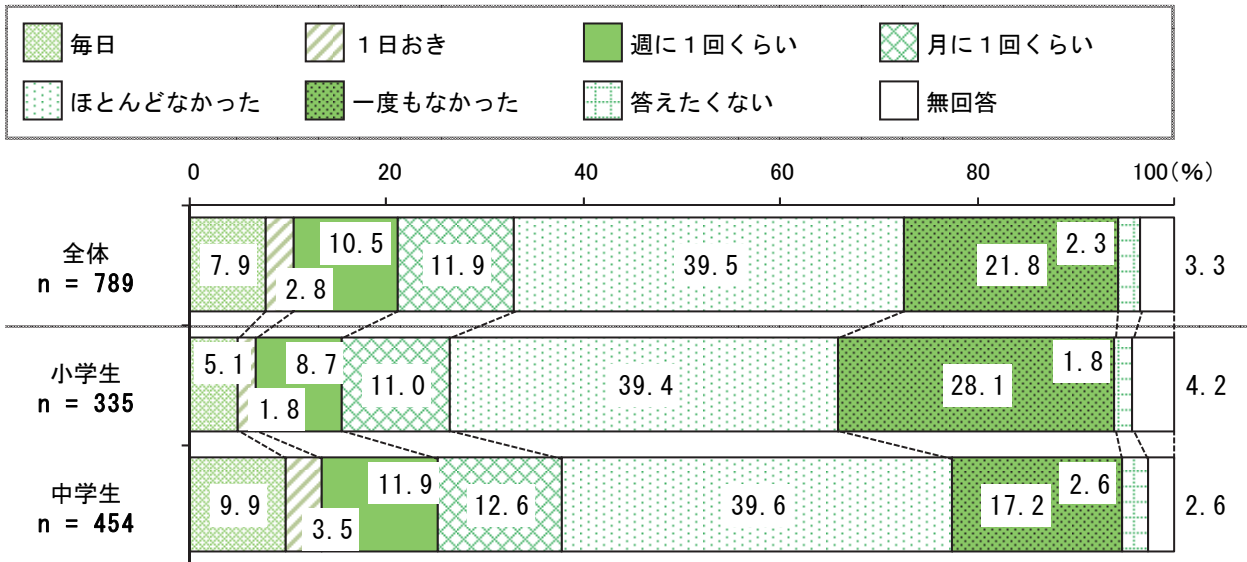


あまり外出しなくなった「きっかけ」は、「特にない」が38.2%となっている。一方、「新型コロナウイルス感せんぼう止のための外出自しゅく」が26.5%となっている。

(11) 「学校に行きたくない」と思った頻度

問 15. あなたは、今までに「学校に行きたくない」と思ったことがありますか。また、そう思ったことはどのくらいありましたか。(〇は1つ)

「学校に行きたくない」と思った頻度【学齢別】



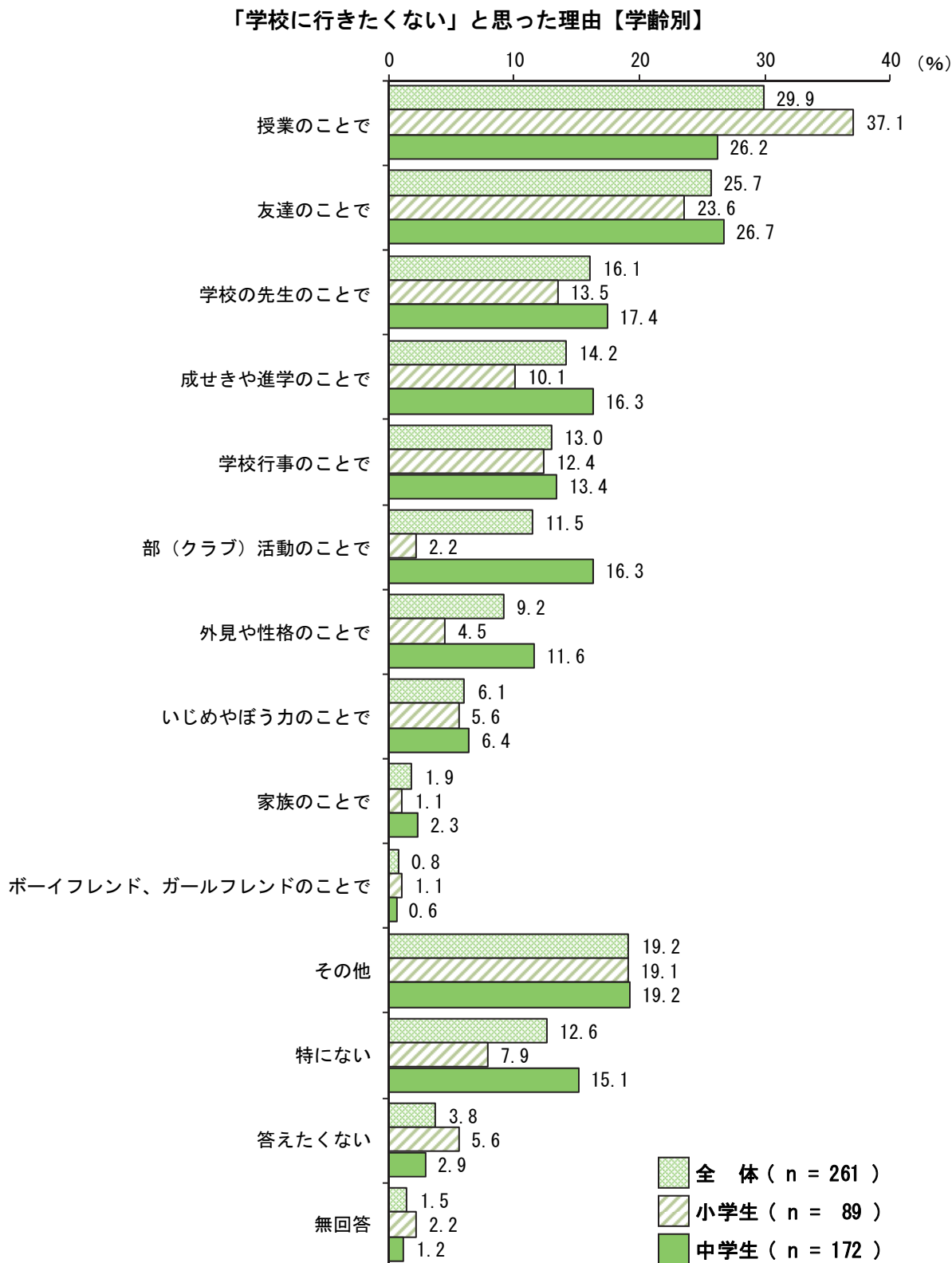
「学校に行きたくない」と思った頻度は、「ほとんどなかった」が 39.5%で最も高く、次いで「一度もなかった」が 21.8%となっている。

学齢別でみると、「一度もなかった」は【小学生】が 28.1%と、【中学生】(17.2%) に比べ 10.9 ポイント高くなっている。

(12) 「学校に行きたくない」と思った理由

【問 15. で「1. 毎日」「2. 1日おき」「3. 週に1回くらい」「4. 月に1回くらい」に○をした人についてです。】

問 15-1. あなたが「学校に行きたくない」と思った理由は何ですか。（○はいくつでも）



「学校に行きたくない」と思った理由は、「授業のことで」が29.9%で最も高く、次いで「友達のこと」が25.7%と続いている。

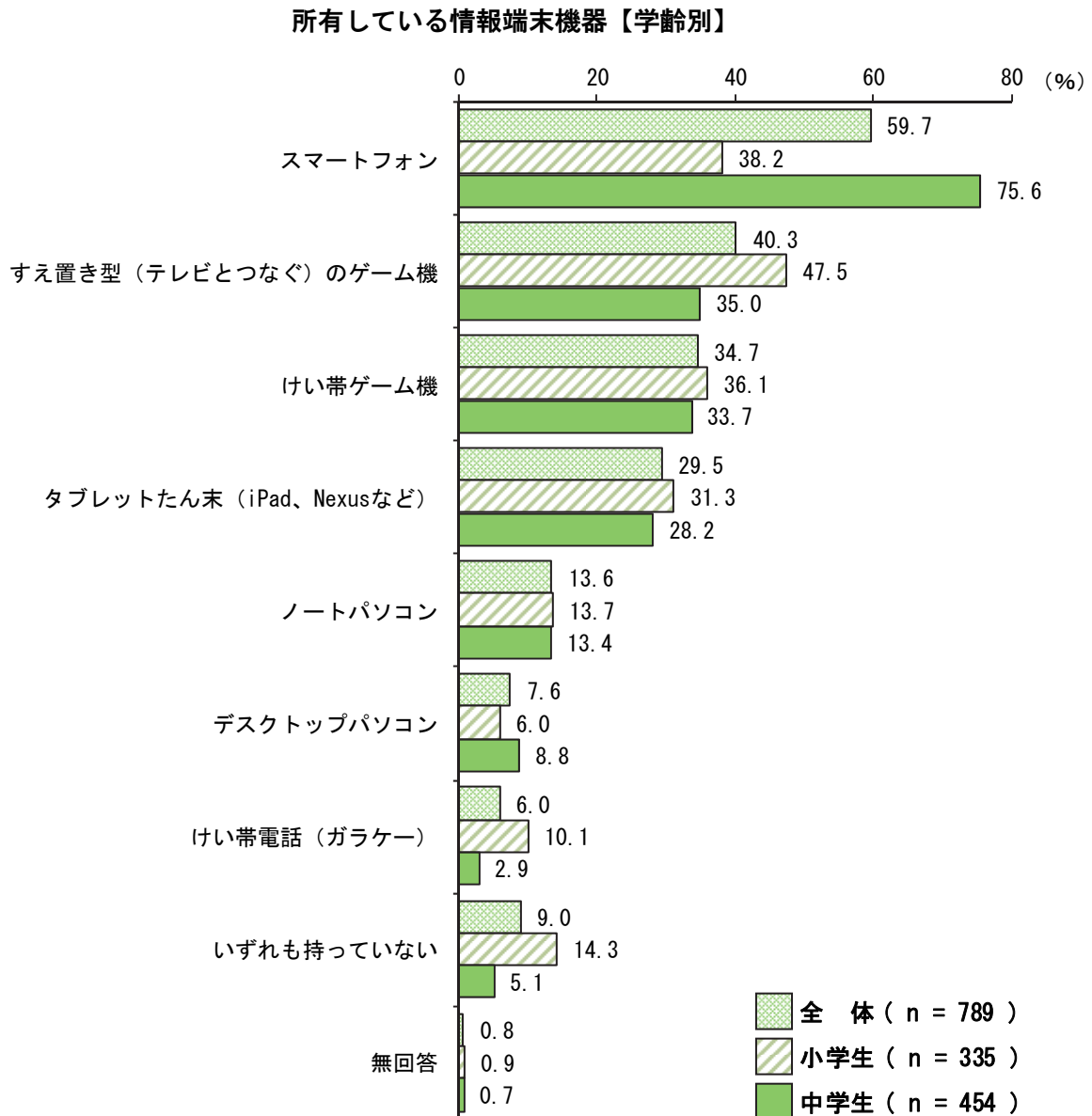
学齢別でみると、「部（クラブ）活動のことで」は【中学生】が16.3%と、【小学生】（2.2%）に比べ14.1ポイント高くなっている。一方、「授業のことで」は【小学生】が37.1%と、【中学生】（26.2%）に比べ10.9ポイント高くなっている。

その他の具体的な内容としては、「眠かったから」、「面倒くさいから」などが挙げられている。

## 5. インターネット等について

### (1) 所有している情報端末機器

問16. あなたは、次のようなスマートフォンなどの機器を持っていますか。（○はいくつでも）



所有している情報端末機器は、「スマートフォン」が59.7%で最も高く、次いで「すえ置き型（テレビとつなぐ）のゲーム機」が40.3%、「けい帯ゲーム機」が34.7%、「タブレット端末（iPad、Nexusなど）」が29.5%と続いている。

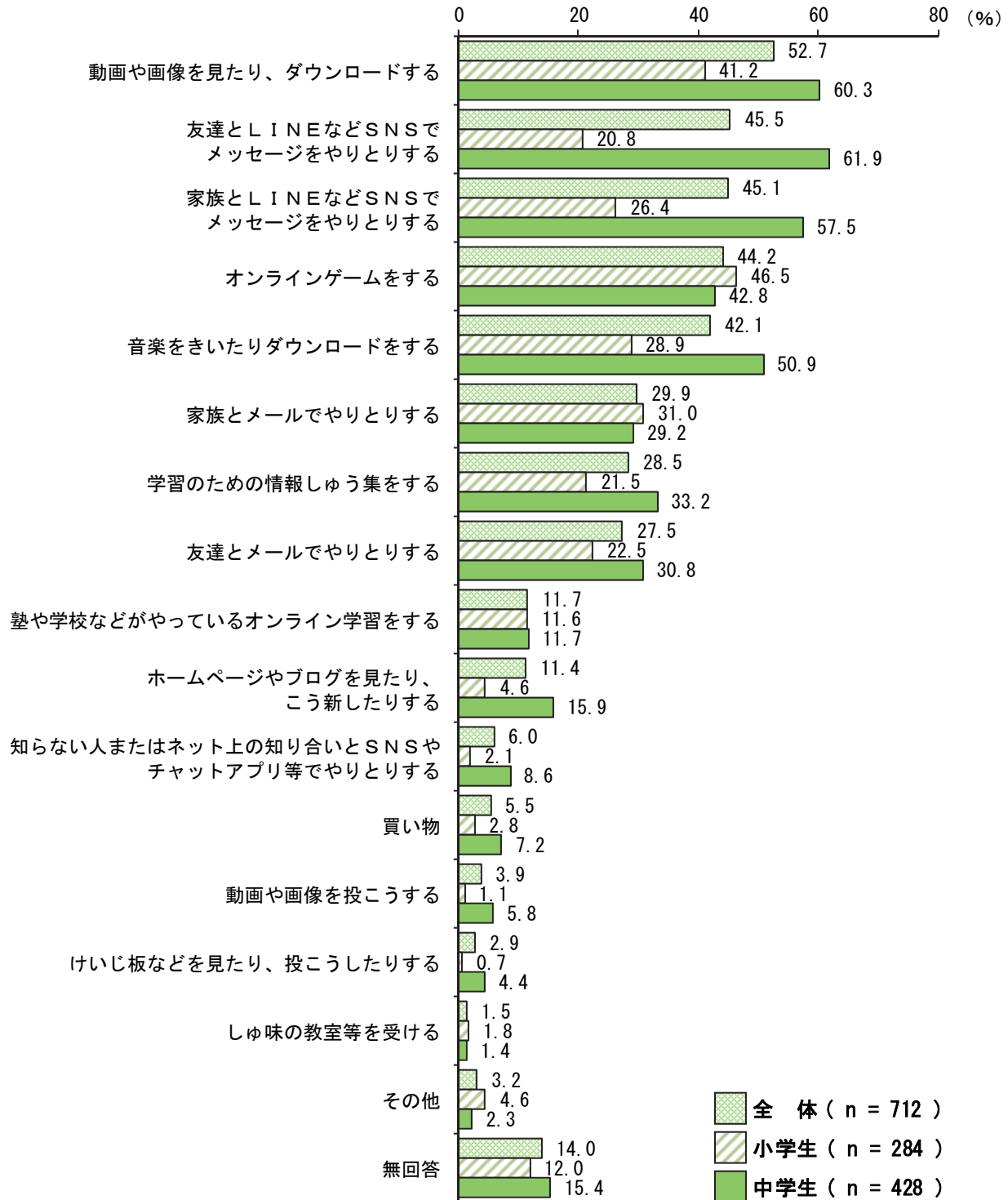
学齢別で見ると、「スマートフォン」は【中学生】が75.6%と、【小学生】（38.2%）に比べ37.4ポイント高くなっている。一方、「すえ置き型（テレビとつなぐ）のゲーム機」は【小学生】が47.5%と、【中学生】（35.0%）に比べ12.5ポイント高くなっている。

(2) インターネットを利用する目的

【問16. で「8. いずれも持っていない」以外に○をした方にしつ問です。】

問16-1. あなたが学校以外でインターネットを利用する目的は何ですか。（○はいくつでも）

インターネットを利用する目的【学齢別】



インターネットを利用する目的は、「動画や画像を見たり、ダウンロードする」が52.7%で最も高く、次いで「友達とLINEなどSNSでメッセージをやりとりする」が45.5%、「家族とLINEなどSNSでメッセージをやりとりする」が45.1%、「オンラインゲームをする」が44.2%、「音楽をきいたりダウンロードをする」が42.1%と続いている。

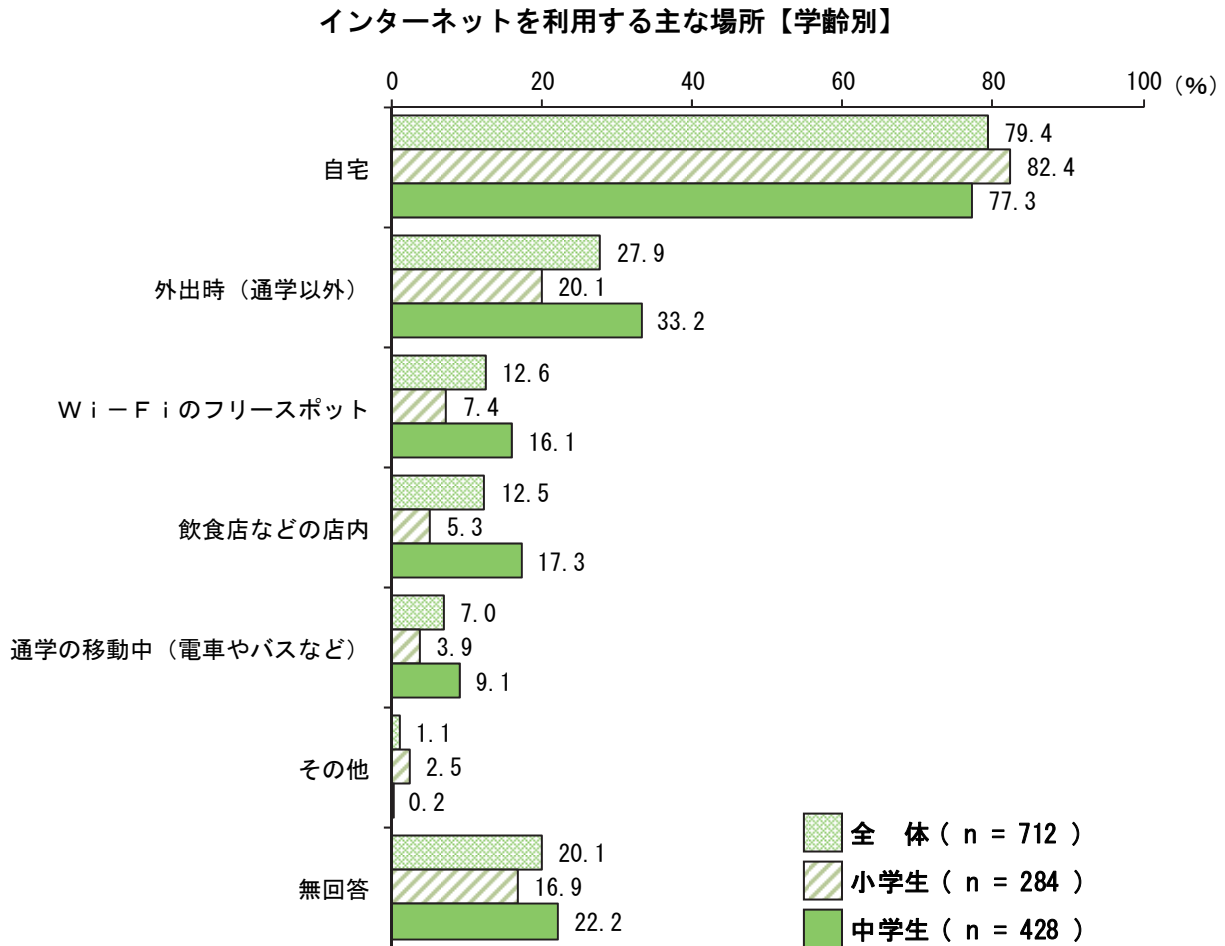
学齢別でみると、「友達とLINEなどSNSでメッセージをやりとりする」は【中学生】が61.9%と、【小学生】(20.8%)に比べ41.1ポイント高くなっている。また、「家族とLINEなどSNSでメッセージをやりとりする」は【中学生】が57.5%と、【小学生】(26.4%)に比べ31.1ポイント高くなっている。



## (3) インターネットを利用する主な場所

【問16. で「8. いずれも持っていない」以外に○をした人に基づいた質問です。】

問16-2. あなたが普段、学校以外でインターネットを利用する主な場所はどこですか。  
 (○はいくつでも)



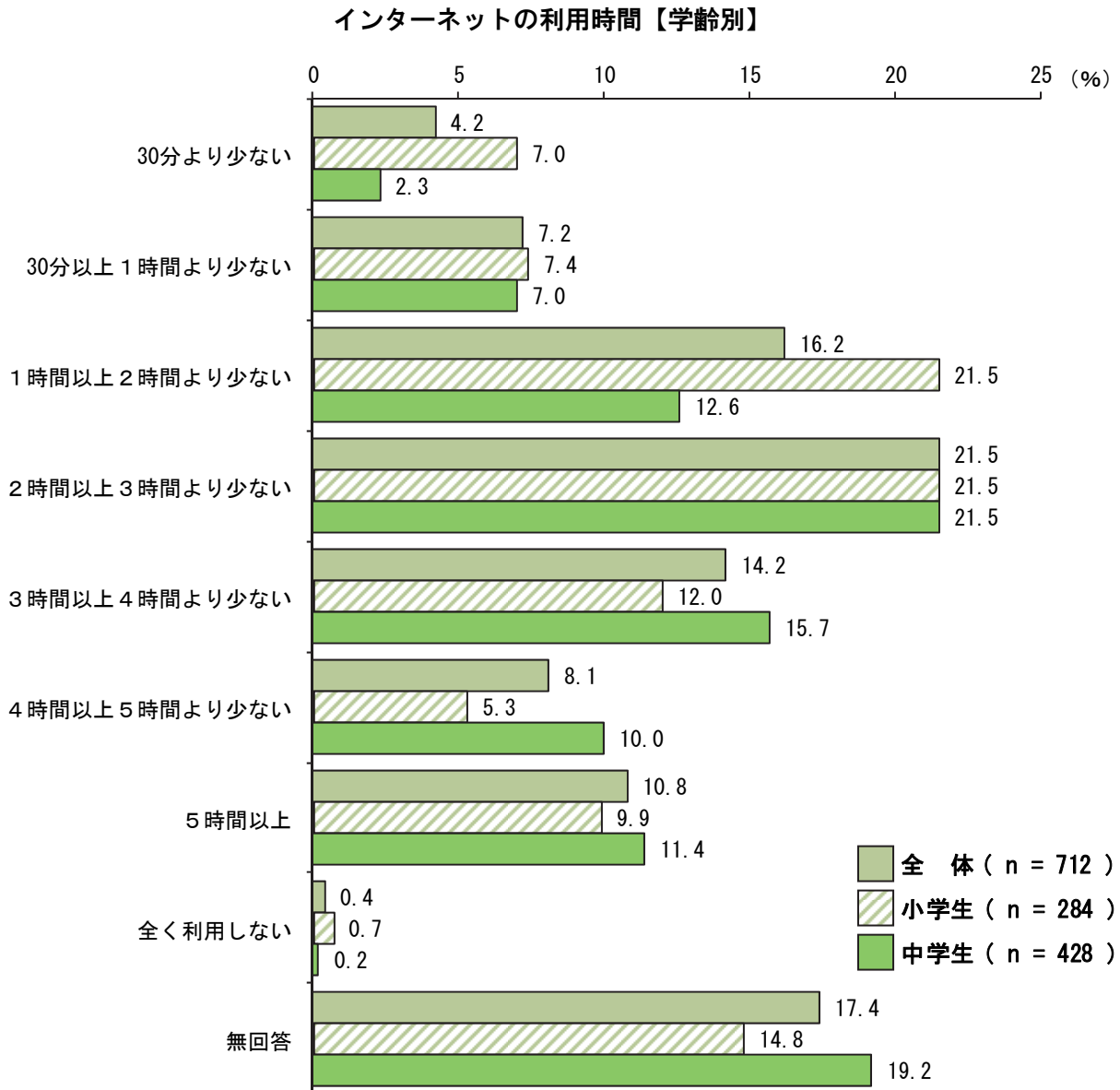
インターネットを利用する主な場所は、「自宅」が79.4%で最も高くなっている。以下「外出時 (通学以外)」が27.9%、「Wi-Fiのフリースポット」が12.6%、「飲食店などの店内」が12.5%となっている。

学齢別でみると、「外出時 (通学以外)」は【中学生】が33.2%と、【小学生】(20.1%)に比べ13.1ポイント高くなっている。また、「飲食店などの店内」は【中学生】が17.3%と、【小学生】(5.3%)に比べ12.0ポイント高くなっている。

#### (4) インターネットの利用時間

【問16. で「8. いずれも持っていない」以外に○をした人にしつ問です。】

問16-3. あなたは学校以外で、1日当たりどれくらいの時間、メール、SNS、ゲーム、動画視聴などのインターネット利用をしますか。(○は1つ)



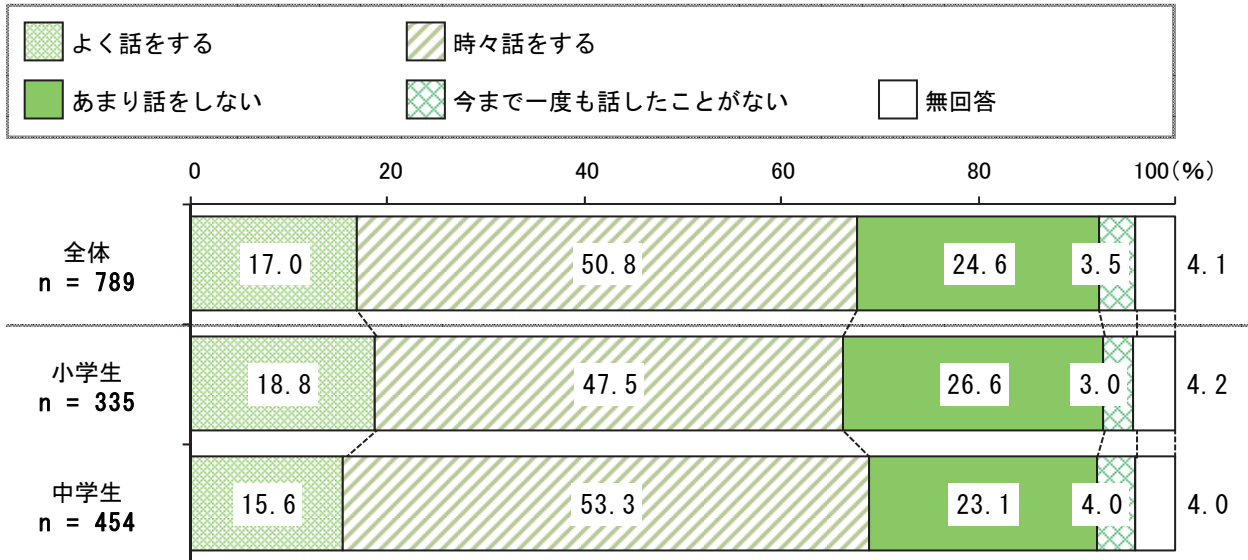
インターネットの利用時間は、「2時間以上3時間より少ない」が21.5%で最も高く、次いで「1時間以上2時間より少ない」が16.2%、「3時間以上4時間より少ない」が14.2%、「5時間以上」が10.8%となっている。

学齢別でみると、「1時間以上2時間より少ない」は【小学生】が21.5%と、【中学生】(12.6%)に比べ8.9ポイント高くなっている。

## (5) インターネットの使い方について家族と話をすること

問17. あなたは、インターネットの使い方について家族と話をすることがありますか。（○は1つ）

インターネットの使い方について家族と話をすること【学齢別】



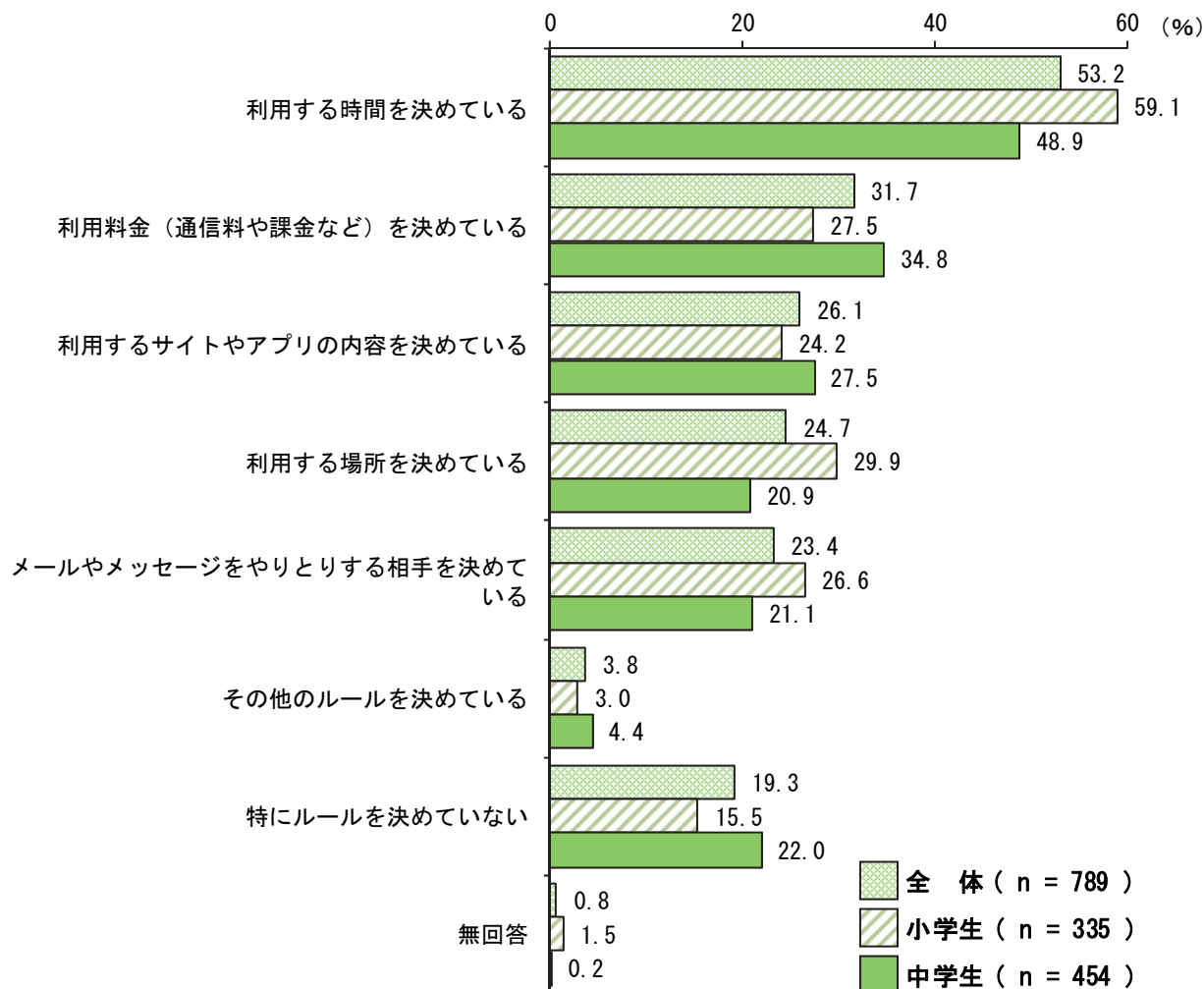
インターネットの使い方について家族と話をすることは、「よく話をする」が17.0%、「時々話をする」が50.8%、「あまり話をしない」が24.6%となっている。

学齢別でみると、「時々話をする」は【中学生】が53.3%と、【小学生】（47.5%）に比べ5.8ポイント高くなっている。

## (6) インターネット利用に当たっての家の人とのルール

問18. あなたは、インターネットの利用に当たって、家の人とルールを決めていますか。  
 (○はいくつでも)

インターネット利用に当たっての家の人とのルール【学齢別】



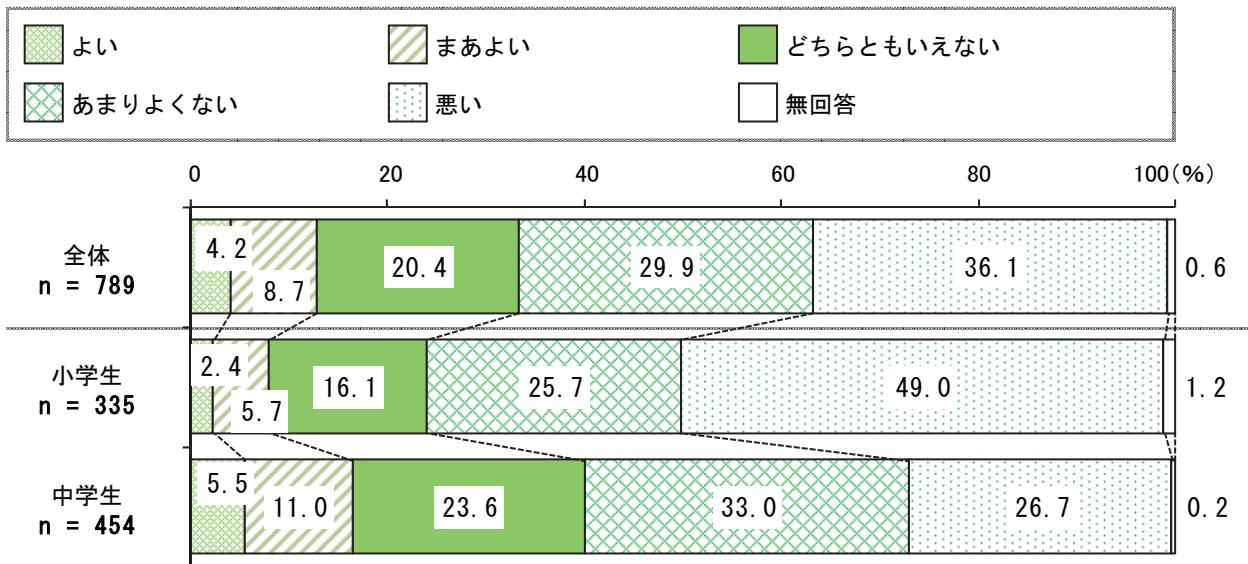
インターネット利用に当たって家の人とのルールを決めているかについては、「利用する時間を決めている」が53.2%で最も高くなっている。以下「利用料金（通信料や課金など）を決めている」が31.7%、「利用するサイトやアプリの内容を決めている」が26.1%、「利用する場所を決めている」が24.7%、「メールやメッセージをやりとりする相手を決めている」が23.4%となっている。一方、「特にルールを決めていない」が19.3%となっている。

学齢別でみると、「利用する時間を決めている」は【小学生】が59.1%と、【中学生】(48.9%)に比べ10.2ポイント高くなっている。また、「利用する場所を決めている」は【小学生】が29.9%と、【中学生】(20.9%)に比べ9.0ポイント高くなっている。

## (7) インターネット上の知り合いとのやりとり

問 19. あなたは、インターネットで知り合った人とメールをしたり会ったりすることについてどう思いますか。（〇は1つ）

インターネット上の知り合いとのやりとり【学齢別】



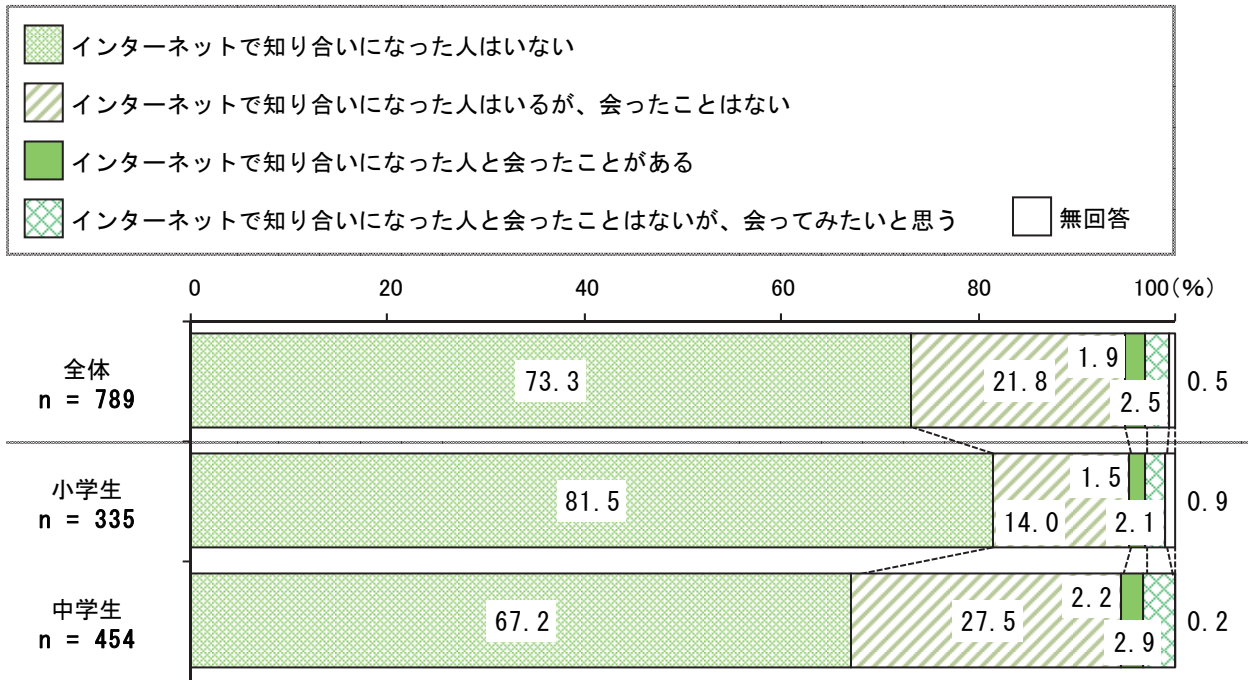
インターネット上の知り合いとのやりとりは、「悪い」（36.1%）と「あまりよくない」（29.9%）を合わせた『否定的』が66.0%、「よい」（4.2%）と「まあよい」（8.7%）を合わせた『肯定的』が12.9%となっている。

学齢別でみると、『否定的』は【小学生】が74.7%と、【中学生】（59.7%）に比べ15.0ポイント高くなっている。

(8) インターネット上での知り合いの有無

問20. あなたは、インターネットで知り合いになった人がいますか。(○は1つ)

インターネット上での知り合いの有無【学齢別】

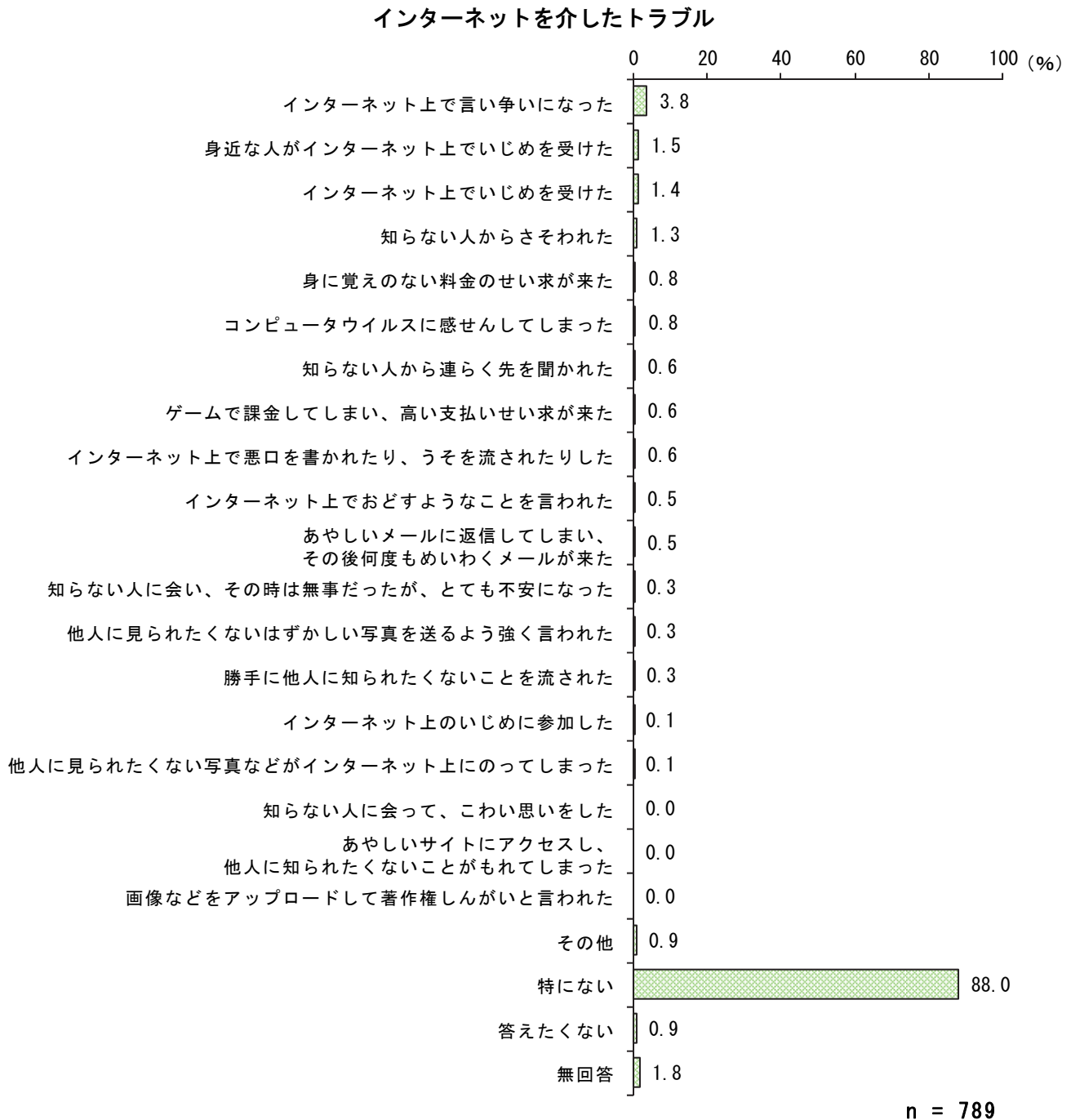


インターネット上での知り合いの有無は、「インターネットで知り合いになった人はいない」が73.3%、「インターネットで知り合いになった人はいるが、会ったことはない」が21.8%となっている。

学齢別でみると、「インターネットで知り合いになった人はいない」は【小学生】が81.5%と、【中学生】(67.2%)に比べ14.3ポイント高くなっている。

## (9) インターネットを介したトラブル

問21. あなたは、次のようなインターネットによるトラブルに巻き込まれたことはありますか。  
 (○はいくつでも)

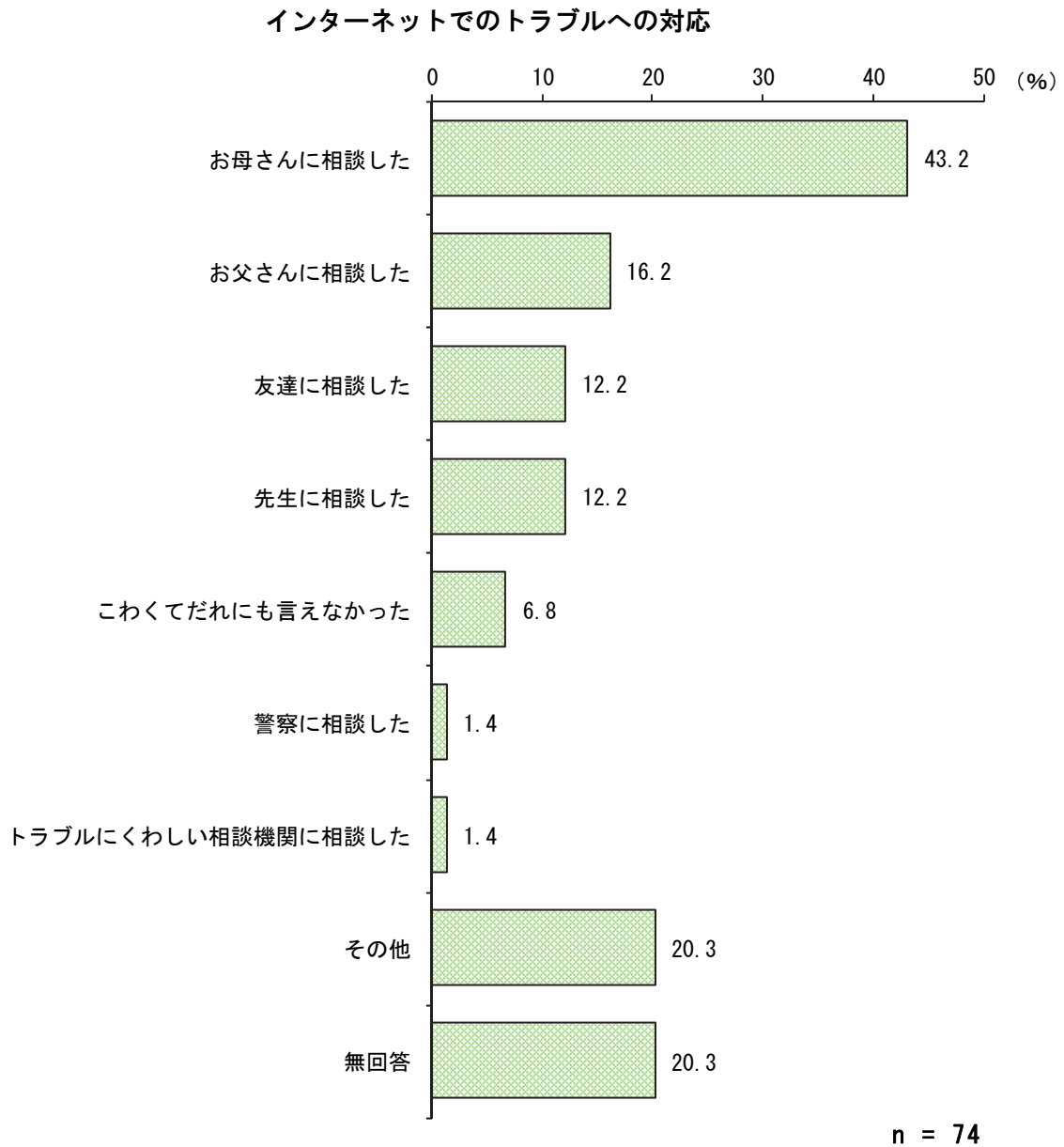


インターネットを介したトラブルは、「特にない」が88.0%となっている。  
 しかし、深刻なトラブルにつながる回答も少数ながら存在している。

(10) インターネットでのトラブルへの対応

【問21. で「21. 特にない」、「22. 答えたくない」以外に○をした人にしつ問です。】

問21-1. トラブルにまき込まれたとき、どのように対おうしましたか。(○はいくつでも)



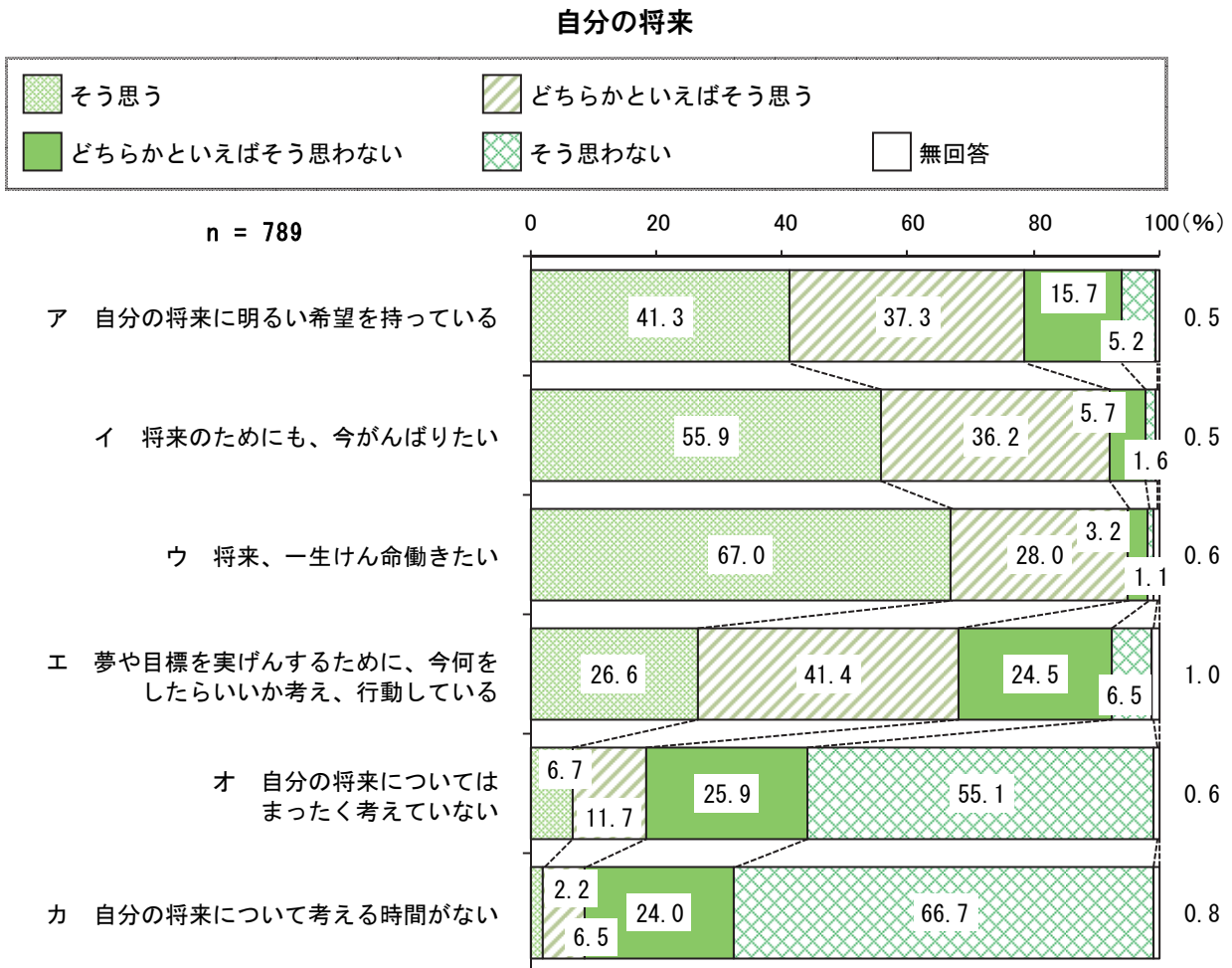
インターネットでのトラブルへの対応は、「お母さんに相談した」が43.2%で最も高くなっている。その他の具体的な内容としては、「自分で解決した」、「無視した（何もしなかった）」などが挙げられている。



## 6. 将来について

### (1) 自分の将来

問22. あなたは、自分の将来についてどう考えていますか。（ア～カについてそれぞれ○は1つ）

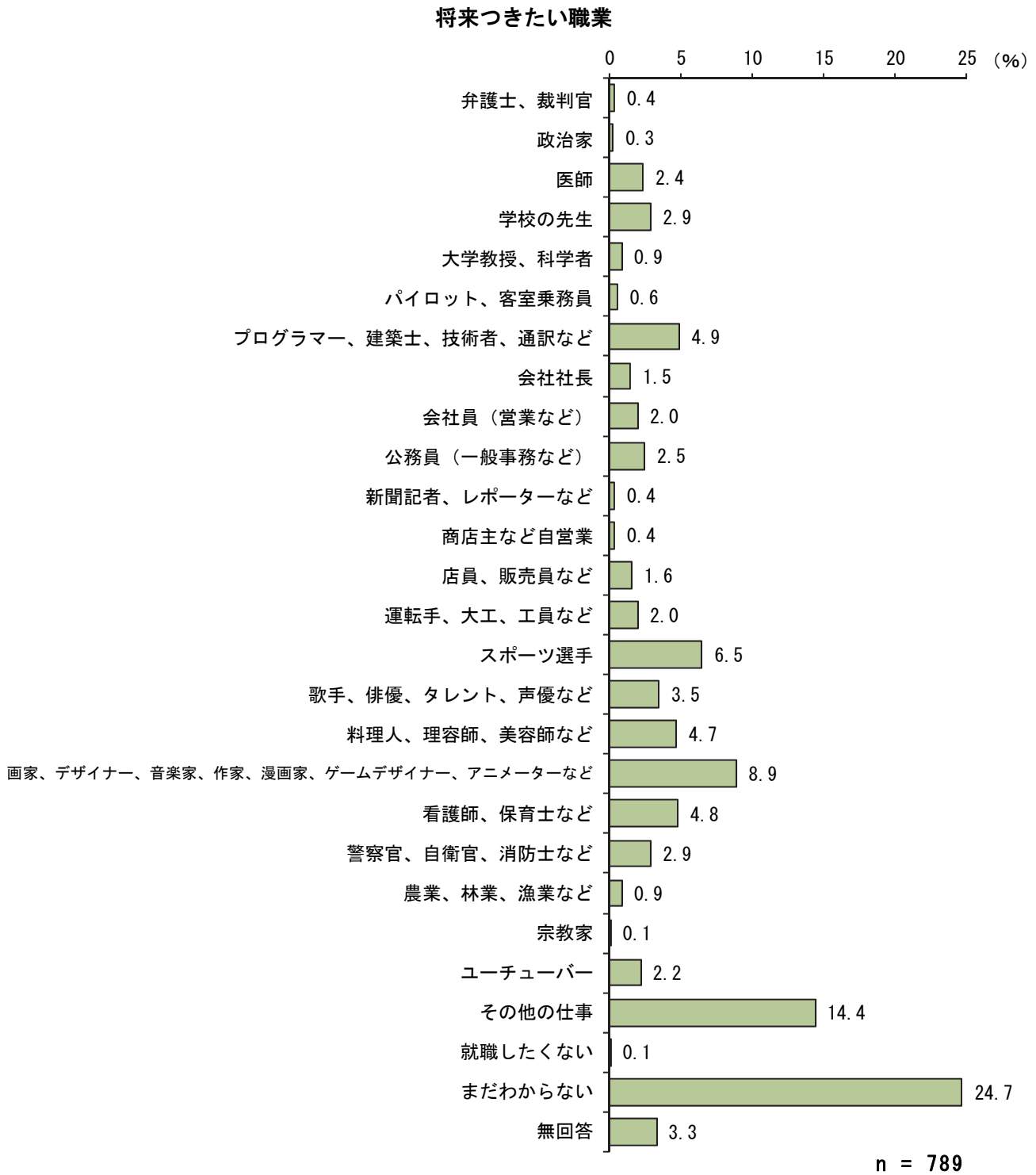


自分の将来について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う』は、[ウ 将来、一生けん命働きたい]が95.0%で最も高く、次いで[イ 将来のためにも、今がんばりたい]が92.1%、[ア 自分の将来に明るい希望を持っている]が78.6%と続いている。

一方、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた『思わない』は、[カ 自分の将来について考える時間がない]が90.7%で最も高く、次いで[オ 自分の将来についてはまったく考えていない]が81.0%と続いている。

(2) 将来つきたい職業

問23. あなたは、将来どのような仕事につきたいと思っていますか。（○は1つ）



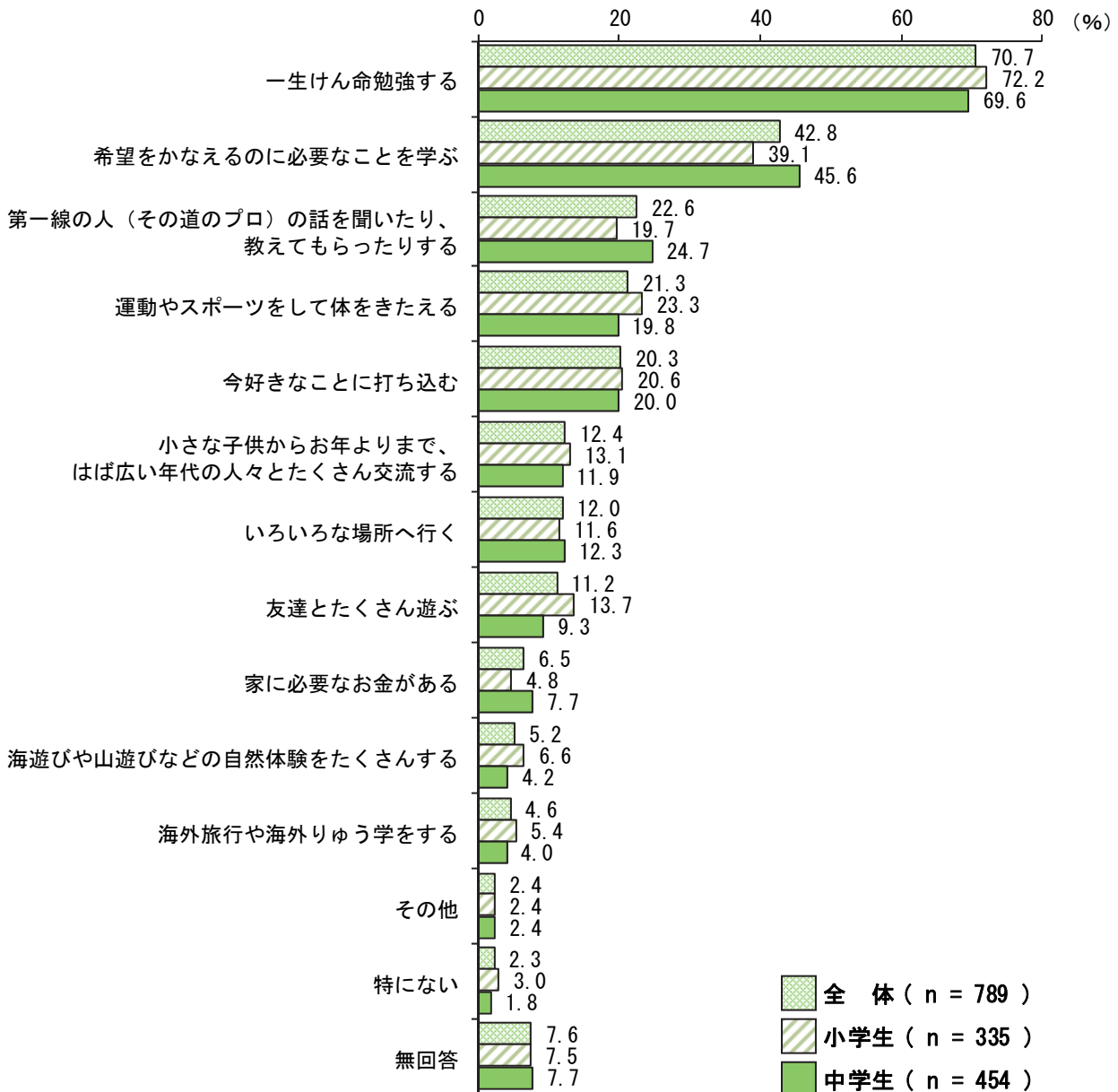
将来つきたい職業は、「まだわからない」が24.7%となっている。

その他の仕事の具体的な内容としては、「薬剤師」、「動物園や水族館の飼育員」、「獣医師・動物関係」、「ウェディングプランナー」などが挙げられている。

(3) 夢の実現に必要なこと

問 24. あなたは、あなたの夢の実げんや、希望の仕事につくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（〇は3つまで）

夢の実現に必要なこと【学齢別】



夢の実現に必要なことは、「一生けん命勉強する」が 70.7%で最も高くなっている。以下「希望をかなえるのに必要なことを学ぶ」が 42.8%となっている。

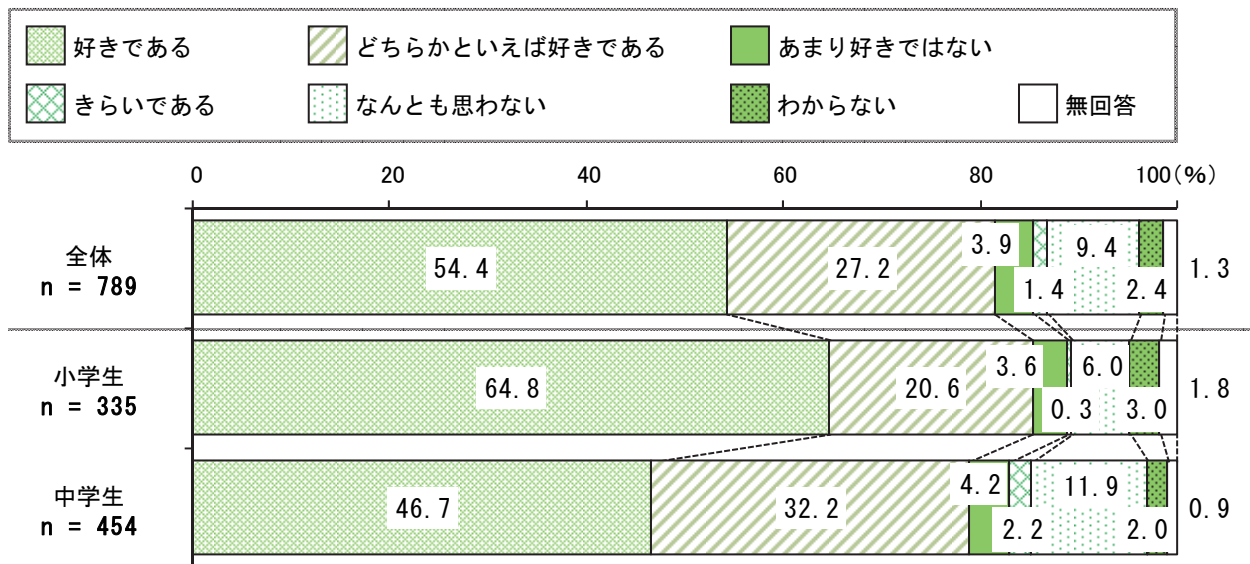
学齢別でみると、「希望をかなえるのに必要なことを学ぶ」は【中学生】が 45.6%と、【小学生】(39.1%) に比べ 6.5 ポイント高くなっている。

## 7. 地域との関わりについて

### (1) 住んでいる地域が好きか

問 25. あなたは、今住んでいる地いきが好きですか。（○は1つ）

住んでいる地域が好きか【学齢別】



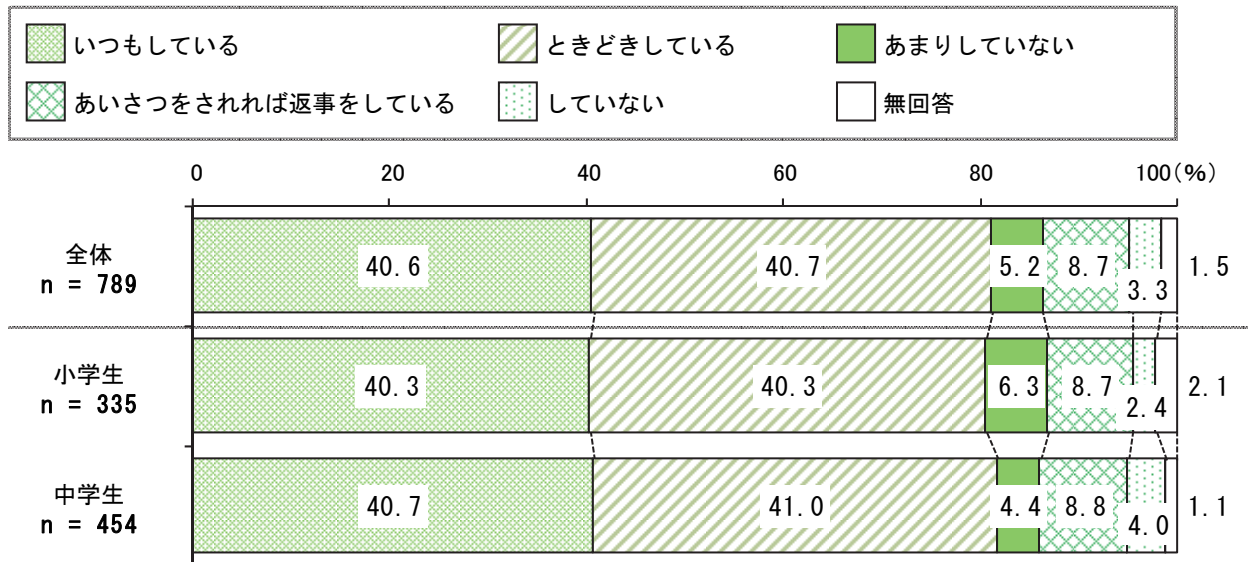
住んでいる地域が好きか、「好きである」が 54.4%で最も高く、次いで「どちらかといえば好きである」が 27.2%となっている。

学齢別でみると、「好きである」は【小学生】が 64.8%と、【中学生】（46.7%）に比べ 18.1 ポイント高くなっている。

## (2) 近所の人とのあいさつ

問 26. あなたは、近所の人に自分からあいさつをしていますか。（○は1つ）

近所の人とのあいさつ【学齢別】

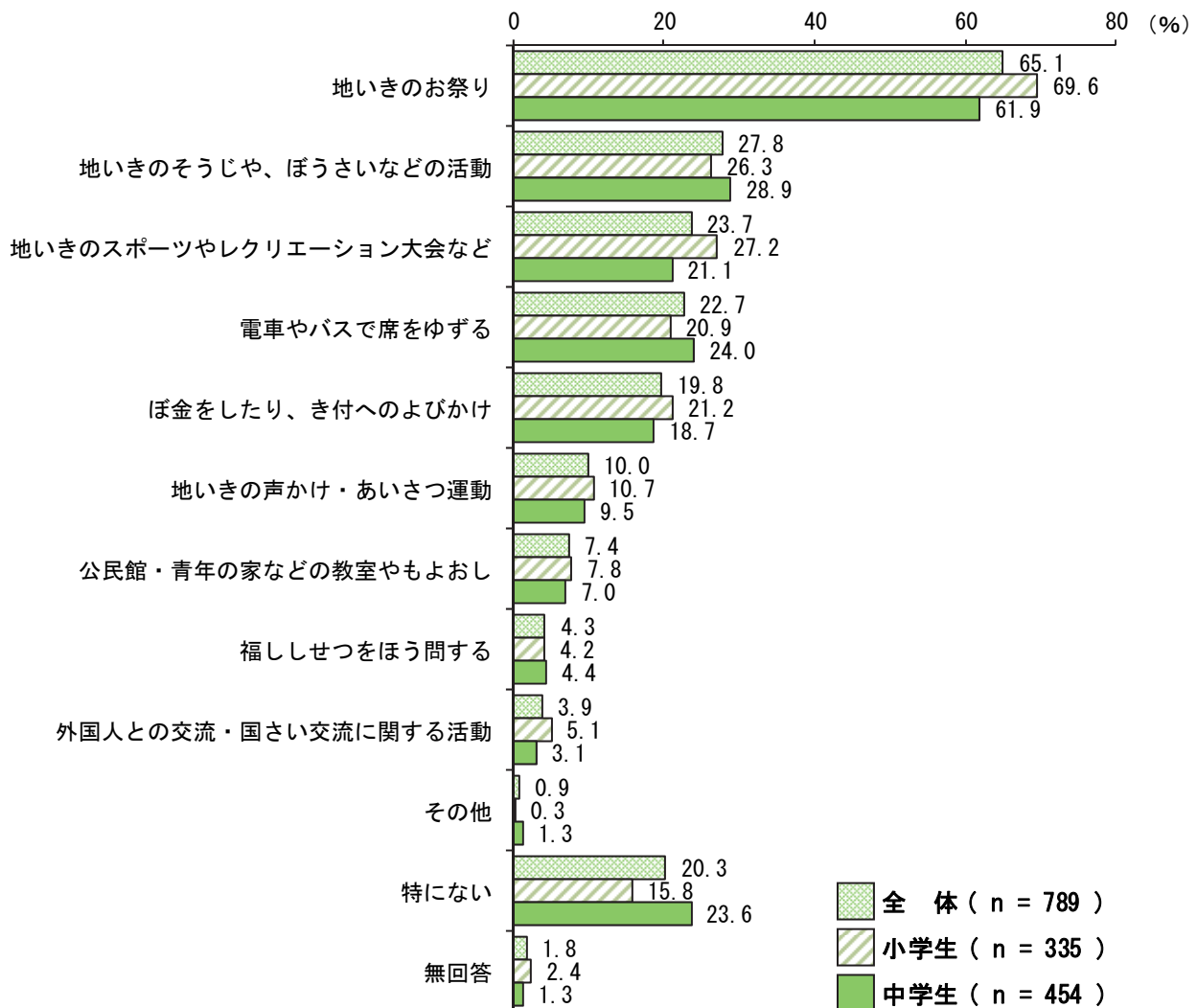


近所の人とのあいさつは、「いつもしている」が40.6%、「ときどきしている」が40.7%となっている。学齢による大きな差はみられない。

(3) 地域活動等への参加、行動

問 27. あなたは、この2～3年の間に、次のような活動に参加したり、行動をしたりしたことがありますか。（〇はいくつでも）

地域活動等への参加、行動【学齢別】



地域活動等への参加、行動は、「地いきのお祭り」が 65.1%で最も高くなっている。以下「地いきのそうじや、ぼうさいなどの活動」が 27.8%、「地いきのスポーツやレクリエーション大会など」が 23.7%、「電車やバスで席をゆずる」が 22.7%となっている。

学齢別でみると、「特にない」は【中学生】が 23.6%と、【小学生】(15.8%) に比べ 7.8 ポイント高くなっている。一方、「地いきのお祭り」は【小学生】が 69.6%と、【中学生】(61.9%) に比べ 7.7 ポイント高くなっている。